



第70回

KEIO VS WASEDA

慶應義塾大学

早稲田大学

バドミントン定期戦

主催

早稲田大学バドミントン部

慶應義塾大学体育会バドミントン部

令和4年10月30日(日)

早稲田大学戸山キャンパス

早稲田アリーナ



KEIO × WASEDA



C O N T E N T S

大会次第	2
大会役員	3
部長・会長挨拶	4
監督挨拶	6
過去の3賞受賞者	9
過去の対戦成績	10
早慶戦に寄せて	12
三田クラブメンバー	16
稲門クラブメンバー	18
主将抱負	20
慶應義塾大学選手・監督・コーチ紹介	22
早稲田大学選手・監督・コーチ紹介	28
今年度試合結果	33
慶早両校の校歌・応援歌	34
準備委員プロフィール	49

大会次第

KEIO × WASEDA

開会式

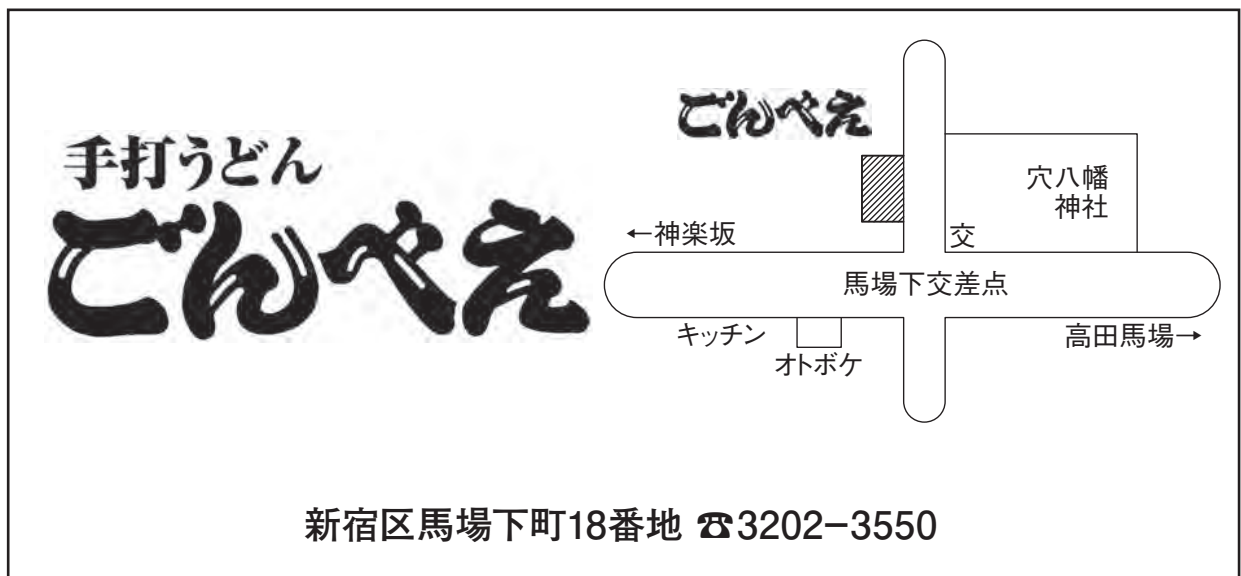
1. 役員選手整列
2. 開会宣言 大会委員長……………佐原 穂香
3. 開会挨拶 大会会長……………鈴木 克彦
4. 優勝杯返還 前年度男子優勝(早稲田大学)……………緑川 大輝
前年度女子優勝(早稲田大学)……………吉田 瑠実
5. 選手宣誓 早稲田大学主将……………緑川 大輝
慶應義塾大学主将……………迎 俊輔
6. 競技場の注意
7. 役員選手退場

試合

1. OB・OG戦
2. 大学戦

閉会式

1. 役員選手整列
2. 大学戦成績発表
3. 表彰・個人賞発表 大会会長……………鈴木 克彦
4. 閉会挨拶 大会副会長……………岸田 和明
5. 閉会宣言 大会副委員長……………八木橋優希



大会役員

KEIO × WASEDA

会 長	早稲田大学	鈴木 克彦
副 会 長	慶應義塾大学	岸田 和明
大会委員長	佐原 穂香	
大会副委員長	八木橋優希	
大 会 委 員	佐々木建人 (早大)	
	橋本 柊吾 (慶大)	
	高木 将臣 (慶大)	
	中山 采人 (早大)	
	原 園 陽斗 (慶大)	
	山下 元透 (慶大)	
審 判 員	早稲田大学バドミントン部々員	
	慶應義塾体育会バドミントン部々員	
会 場 係	早稲田大学バドミントン部々員	
	慶應義塾体育会バドミントン部々員	



韓国家庭料理

ママキムチ

11:00~24:00(年中無休)

03-5272-2459

東京都新宿区西早稲田1-9-9 光洋ビル1F
E-mail:mamakimuchi@yahoo.co.jp

1人1000円メニュー(3人より)

- ・キムチ盛り
- ・サラダ盛り合わせ
- ・海鮮チヂミ
- ・豚キムチ
- ・お客様の好きな一品
- ・カニ肉入り炒飯

全メニュー 2時間飲み放題(4人より)

1200円 ライスおかわり無料

Greeting from KEIO

部長挨拶

慶應義塾体育会バドミントン部部长 岸田和明



依然としてコロナ禍が継続する状況にもかかわらず、伝統ある早慶バドミントン定期戦が今年もまた開催されるということで、たいへん喜ばしく思います。これまでこの伝統を築き上げてきた、両大学のバドミントン部の部員および関係者の皆様に敬意を表するとともに、開催に当たってご尽力いただいた方々に深く感謝申し上げる次第です。

残念ながら私自身はバドミントン競技の経験はないのですが、これまで拝見させていただき、コート中での左右・前後・上下の激しい動き、細かな駆け引きと冷静な判断が必要とされる、たいへん過酷なスポーツであると感じています。その一方で、子供から大人まで一緒に1つのコート内で楽しむスタイルも可能であり、幅が広く、奥の深いスポーツ

であるとも思います。

このような素晴らしいスポーツ競技に巡り合えたことに感謝しつつ、そして、それぞれの大学の名前を背負ってプレーできることに幸せを感じつつ、ぜひとも、互いの持てる力を発揮して、悔いのないように戦ってください。対戦成績では早稲田大学が圧倒してはいますが、早慶戦という特別な試合の中で、慶應義塾大学が一矢報いることを期待します。

会長挨拶

三田バドミントンクラブ会長 諏訪芳博



猛威を振るってきたコロナウイルス感染も、ようやく「ウィズ コロナ」のステージに変わり、経済活動と感染防止の両立に取り組むことが求められる時になってきました。まだまだ、油断はできませんが、今回の早慶バドミントン定期戦は、OB戦を含めて、従前のようなカタチで開催できることを大変嬉しく思います。

今年の早慶バドミントン定期戦は久々に早稲田大学戸山キャンパス早稲田アリーナで開催され、日吉記念館とは違った素晴らしい環境でOB・OG並びに現役が一堂に会しての素晴らしい試合になることを期待しています。

さて、今年のバドミントン界は世界選手権での日本選手の活躍など完全にメジャースポーツの仲間入り出来てきたように感じており、大変嬉しく思います。

迎えた今年の早慶バドミントン定期戦も大学4年生にとっては最後の晴れ舞台であり、公式戦でもあります。

男子5複10単、女子2複3単という総力戦は変わりませんが、そこに出場する選手、特に4年生は万感の思いで、コートに立ち、思う存分、バドミントンを楽しんでもらいたいと強く思います。そして、その晴れ姿を保護者をはじめ大学OB・OG各位に一目見てもらえるように、最大の努力をしてもらい、思い出に残る試合にしてもらいたいものです。

その中で毎年いろいろなドラマがあり、観客だけでなく、昨年同様リモートなどで応援している方々に素晴らしい感動を与える試合を期待しています。

定期戦は一つの通過点かもしれませんが、節目でもあり、最大限のパフォーマンスを出し切ることに拘ってほしいと思っています。

永きにわたる歴史と数々の思い出がいっぱい詰まった定期戦が、昨年よりも今年が良きものになってほしいと思いますし、新たな1ページを刻んでくれるものと確信しています。

「ウィズ コロナ」の中で感染予防対策に積極的に取り組むことにより、昨年より進歩したカタチの早慶定期戦の開催にあたり準備等にご尽力いただいた皆さまに再度感謝を申し上げ、第70回の早慶バドミントン定期戦に向けた挨拶とさせていただきます。

Greeting from WASEDA

部長挨拶

早稲田大学バドミントン部部長 鈴木克彦



第70回早慶バドミントン定期戦開催、誠におめでとうございます。今年度も定期戦開催を迎えられたのは、ひとえに早慶OB・OGの皆様方のご尽力であり、学生諸君には、感謝の気持ちを忘れずに本定期戦に臨んでもらいたいと思います。

今夏は、過去最大の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染者数を記録しただけでなく、日本各地で多大な影響を与えた自然災害の発生、世界的な食糧危機など、地球規模で深刻な状況が続いていると言えます。

しかし、学生諸君には、このような世界を悲観することなく未来志向で個々人の知恵や創意工夫をもって周囲の人々、さらには世界中の人々に影響を与えられるよう、日々自己研鑽に努めてもらいたい。特に学生生活で多くの時間を費やすバドミントン競技を一つのきっかけとして自分に何ができるのか、それはプレイヤーとしてだけでなく、マネジメント、サポート、教育、研究など様々な観点から携わることが可能で、この早慶のメンバーが結集すれば、とても大きな力となって上記のような課題にも十分に取組みますと確信しております。

さて、本大会は70回記念大会ということもあり、早慶それぞれのOB・OGの皆様にとっても感慨深いものかと思われます。ご自身の現役時代を懐かしく思い出して頂き、学生に負けじとOB・OG対抗戦では勝利にこだわりつつ、怪我には十分注意し、記念大会にふさわしく盛会となることにご協力頂ければ幸甚に存じます。

最後になりましたが、両校の現役諸君及びOB・OGの皆様方にとって本大会を通じてより一層の交流が深まることを祈念致します。

会長挨拶

稲門バドミントンクラブ会長 藤木 洋



この度、稲門バドミントンクラブ会長に就任した1983年（昭和58年）商卒の藤木です。これまで9年間クラブを率いてこられた登坂前会長の後任としては甚だ若輩の身ながら、持続可能なOBOG会を目指して参りますので、以後宜しくご指導ご鞭撻をお願い致します。

さて、新型コロナ第7波も漸く落ち着きを見せ、記念すべき第70回早慶バドミントン定期戦が3年ぶりに完全有観客による通常開催となりましたこと、まことにご同慶の至りです。早慶現役諸君におかれては、酷暑の夏を乗り越え東日本選手権、秋季リーグ戦を戦い、そしてこの伝統の一戦に臨むべく重ねてきた日頃の精進の成果を、遺憾なく発揮して頂きたいと思っております。

バドミントンは今やメディアでの露出度も高く、世界水準で奮闘する日本選手の存在がその人気を押し上げています。8月下旬に日本で初開催された世界選手権には早大OBOGが計5名出場し、各国強豪選手としのぎを削りました。後に続く両校現役諸君の熱いプレーが、OBOGの皆さんのかつつの熱い記憶を呼び覚ます一日とならんことを心より祈念致します。

『“光明”（慈悲・智慧）！コロナ禍・戦争・天災に打ち勝とうと前進する世界。そして我ら若人も！！
“若き血”“紺碧の空”の魂を胸に！』

未曾有のコロナ禍が3年に及ぼうとしているが、いよいよウイルスとの共生時代へと進み始めている。そしてウクライナ侵攻に対して、多くの国々が痛みを伴いながらも団結・支援を強化し平和への道を模索している。

そんな中、両校現役諸君の頑張り、諸先輩方の支援、大学側関係者の方々のご尽力により、昨年に引き続き観客での早慶戦を開催できることを心の底から感謝致します。また、両校がベストな布陣で戦いあえるよう、様々な調整にご尽力頂いた両校OB・OG会会長を始めとした諸先輩方に改めて御礼申し上げます。

コロナ禍での様々な制限を乗り越えて、新たなフェーズに入ろうとしている中、福澤先生の教えでもある“文武双全”“国際異文化交流”も再開し始めている。3年前の早慶戦でも大活躍した中元悠花子さんは、盛岡の慶應義塾大学院政策・メディア研究科に進学し、現在米国グラスで様々な活動にチャレンジし、地元学生にコーチとしてバドミントン指導も行っている。また3年生の牧野桐子選手も正規交換留学生として渡渡し、バドミントンを現地で継続しながら、新たな世界に挑んでいる。そして、カンボジアから留学してきた総合政策学部3年のウン アンジェラ選手も秋季リーグ戦で持ち前の旺盛なファイティングスピリットでチームのムードメーカーとして頑張っている。この様に、個々ユニークなバックグラウンドを持つ若人が、更なる挑戦を続けてお互いを刺激しあい、日本の大学で最初にバドミントンを始めた義塾先輩の魂を継承している現在の活動は、まさに慶應らしいと思う。

今までも、そしてこれからも、進化・成長のど真ん中にあるものは「人と人との“リアル”な交流」だ。そんな交流の中でも、格別にスペシャルな“早慶戦”。時代を超えた両校選手の熱き戦いぶりが、諸先輩方・現役諸君そして保護者の皆様のハートを熱くする。勝敗・結果を超えて、その場に立つために努力し築き上げてきたことや、両雄相見える中、我武者羅に突き進む姿勢には無限のチカラが秘められていることの照査だと思う。私自身、このような友と一緒に生きたこと、早慶戦を戦ったことを誇りに思います。

昨年も記しましたが、出来ないことを嘆き悲しむよりも、如何にして現状から一歩でも前に進めるかに腐心する、そんな姿勢で仲間とスクラムを組み、叱咤激励しあう時間を数多く経験できる体育会の環境は素晴らしと思います。ルールだから守るではなく、己のプライドから行動規範を作り上げ、ブレずに頑張り抜く！そんな活動を昔から変わらず代々受け継ぎながら進化し続ける両校バドミントン部に関われていることを幸せに思います。そして、その両校が早稲田アリーナでシャトルを交わしあい、お互いの想いをぶつけ合うことにワクワクしています。

特別な時を過ごした現役諸君、特に四年生はこの世代の代表です。リモート中心の中、“リアル”な活動にこだわり、ひとり一人が行動・自己管理を徹底することで実現可能にしてきた活動の日々です。謂わば努力で勝ち取った“リアル”なフィールドです。試合に出る選手諸君、そして大会を準備し応援をする部員諸君、共に思う存分頑張つて欲しいと思います。

最後に、繰り返しになりますが、両大学関係者のご理解・支援と、現役諸君の頑張りとそれを支えた頂いた保護者の方々の温かいサポート、そしてOB・OGの皆様方の多大なご支援・ご協力の中で早慶戦を“リアル”に実現できたことは、大変有意義なことだと思います。皆様に感謝感謝です。

「ウイルスとの闘い」「国境紛争」「貿易戦争」「水・森林資源争奪」「人種間の偏見や差別との闘い」etc.は人類の歴史でもありますが、この“葛藤”“諦めない試行錯誤”こそが成長の“テコ”であり、前進を促す“酵素”だと思います。

「現役諸君、意義ある敗戦・挫折から立ち上がれ！自分の可能性を信じ、仲間を信じて！！」

「WIN THE PROCESS！」

KEIO VS WASEDA

近年、社会全体に大きな影響を及ぼしている新型コロナ感染症を受けながらも、一昨年度は現役戦の開催にこぎつけ、昨年度は有観客での開催、そして今年度は（執筆時点の予定では）OBOG戦も含めた開催と、コロナに打ち負けることなく、記念すべき第70回大会を迎えることになりました。この昭和28年から続く本定期戦を今年度も開催することができたのは、ひとえに関係者の皆様方のご尽力によるもので、心より感謝申し上げます。

話は逸れますが、今年の5月に開催されたトマス杯（男子世界国別対抗戦）にて日本代表は3位に入賞しました。メンバーには卒業生の古賀輝選手、齋藤太一選手（ともにスポーツ科学部平成28年卒）がおり、一ファンとして応援しておりました。大会を通じて特に注目されていたのが、古賀選手の楽しそうなプレーでした。誤解を恐れずに話しますと、彼は学生時代から本当に楽しそうにバドミントンをプレーしていました。それは決して「楽（らく）」しているわけではなく、純粹に自らの引き出し（技術や駆け引き）を存分に表現し、点を積み重ねていくことを「楽しんで」いたのだと思っています。練習においても明るく元気に伸び伸びと取り組み、その状態を試合本番でも表現できる工夫を凝らしたからこそ、通常では緊張で心臓が張り裂けるような大舞台でも上記のような結果を出せたのではないのでしょうか。本定期戦に参加する当部部員も古賀選手のように堂々と日ごろの成果を発揮できるよう出場する試合にて「楽しんで」くれることを願っています。

話を戻して、今年度の本学の戦績はというと、春リーグでは男子があと一步で優勝という位置でしたが、男女ともに東日本大会は満足のいく結果は出せませんでした。本大会の直前に開催されるインカレでは、最高の結果を残してくれることを期待しています。現役学生、特に4年生（吉田選手・佐原選手 ※緑川選手は海外遠征のため欠場予定、一宅選手は留学中）には、これまでに培ってきた技術、経験を活かして、慶應の選手らと記憶に残るような名勝負を繰り広げ、1年生～3年生とともにチームとして一丸となって本学の勝利を目指してもらいたいです。

最後になりましたが、今年も慶應の現役及びOB・OGの皆様方との本定期戦が一つのきっかけとして両校の友好がさらに深まることを祈念致します。

WASEDA  **KEIO**

祝 早慶戦

ラーメン「えぞ菊」

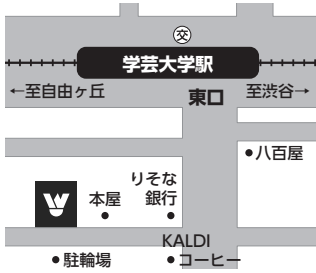
早稲田戸塚店は学生100円引!!

【営業時間】 11:00 am ~ 21:00 pm

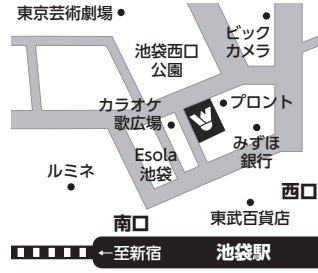
【住所】 東京都 新宿区 西早稲田3-21-1

WEMBLEY

BADMINTON PRO-SHOP for FINE WINNERS.



GAKUDAI
03-3716-2626



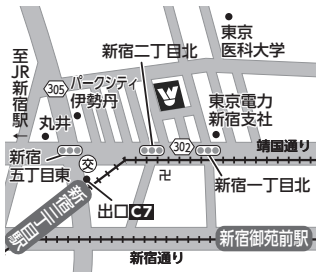
IKEBUKURO
03-5952-7070



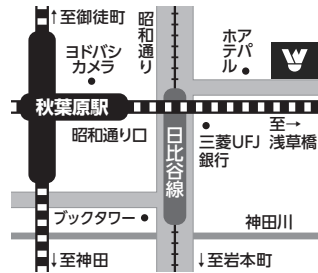
YOKOHAMA
045-317-5959



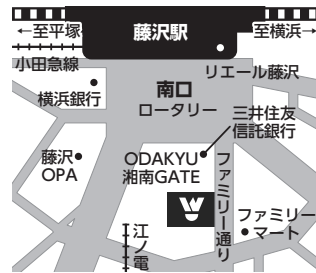
SHIN-YURI
044-965-4411



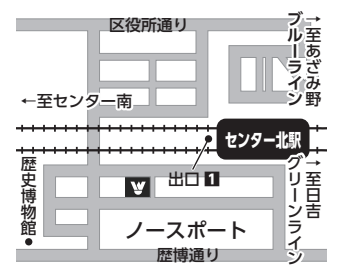
SHINJUKU
03-5366-6555



AKIHABARA
03-5829-9779



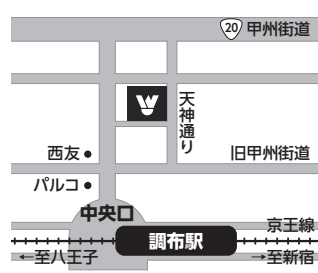
FUJISAWA
0466-26-7272



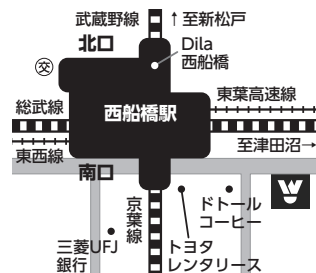
CENTER-KITA
045-910-1171



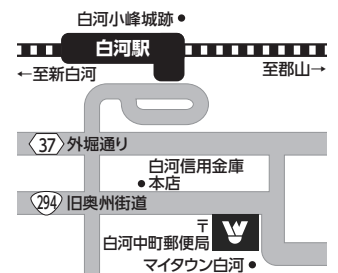
SHIBUYA
03-3409-6622



CHOFU
042-490-5588



NISHI-FUNA
047-404-4949



SHIRAKAWA
0248-21-5875

www.bps-wembley.com

バドミントンプロショップ ウエンブレー

Open 月~土 11:00~20:00 日・祝 11:00~18:00

定休: 月曜/月曜と重なる祝日 (学大本店のみ日曜・毎月第1月曜定休)



日本バドミントン
専門店会加盟店



過去の3賞受賞者

(数字は当時の学年を示す)

	最優秀選手賞	敢闘賞	最優秀新人賞
第28回	仲 日出男 (早1)	東城多江子 (早3)	小柳 尚久 (慶1)
第29回	堀井 和弘 (早4)	木内 広史 (早2)	早坂 靖志 (慶1)
第30回	仲 日出男 (早3)	石井 宏明 (慶4)	近藤 善英 (早1)
第31回	木内 広史 (早4)	水村 慎也 (慶4)	小関 信一 (早1)
第32回	飯山 俊康 (早2)	白井 敦美 (慶3)	見市 昌弘 (早1)
第33回	吉永 将史 (早4)	小俣 義顕 (慶3)	平尾 裕 (早1)
第34回	小関 信一 (早4)	加藤 正裕 (慶1)	井上由紀子 (早1)
第35回	見市 昌弘 (早4)	岡田 政朗 (慶2)	菅野 純世 (早1)
第36回	平尾 裕 (早4)	土屋 雅人 (慶3)	岩佐 延寿 (早1)
第37回	土屋 雅人 (慶4)	清水 政志 (慶4)	藤本 謙治 (早1)
第38回	奥出 裕充 (慶2)	菅野 純世 (早4)	川南 浩之 (慶1)
第39回	岩佐 延寿 (早4)	角田 敏洋 (慶4)	本田 和裕 (早1)
第40回	藤本 謙治 (早4)	柳 正博 (慶3)	石本 明男 (早1)
第41回	佐藤 嘉伸 (早4)	川南 浩之 (慶4)	西田 渉 (早1)
第42回	本田 和裕 (早4)	清水 聖 (慶3)	桜井 宏子 (早1)
第43回	水沢 直哉 (早4)	小方 歩 (慶1)	下鳥 洋樹 (早1)
第44回	西田 渉 (早4)	三輪 敦 (慶2)	青木 孝徳 (早1)
第45回	吉川 大助 (早4)	岩部 直子 (慶1)	吉川 勇司 (早1)
第46回	下鳥 洋樹 (早4)	岩崎 信也 (慶4)	岩脇 史 (早1)
第47回	稲村 美紀 (早4)	須賀 弘子 (慶4)	三上 紘由 (早1)
第48回	吉川 勇司 (早4)	大久保匡洋 (慶2)	野村由貴子 (慶1)
第49回	車 浩明 (早4)	脇森 浩志 (慶3)	榎野 貴行 (早1)
第50回	梅本 修平 (早4)	渡邊 渉 (慶3)	高草木裕子 (早1)
第51回	田辺 理絵 (早4)	吉岡 達循 (慶3)	清水 陽子 (早1)
第52回	榎野 貴行 (早4)	手塚 純平 (慶1)	日下 直人 (早1)
第53回	桂 秀典 (早4)	中村 翔一 (慶2)	木村雄一朗 (早1)
第54回	清水 陽子 (早4)	山口 悦伺 (慶2)	江淵 愛美 (早1)
第55回	日下 直人 (早4)	光井 翔 (慶3)	西本 卓矢 (早1)
第56回	川口謙太郎 (早4)	渋谷 康太 (慶3)	山田 早織 (早1)
第57回	羽石 直弥 (早4)	森本 修介 (慶4)	村上 俊 (早1)
第58回	上田 拓馬 (早4)	三澤 悠大 (慶3)	嘉村 昌俊 (早1)
第59回	嘉村 健士 (早4)	竹内 裕詞 (慶4)	堀ノ内俊佑 (早1)
第60回	玉木絵里子 (早4)	寺内 俊樹 (慶2)	齋藤 太一 (早1)
第61回	嘉村 昌俊 (早4)	石山 溪也 (慶1)	金森 望 (早1)
第62回	堀ノ内俊佑 (早4)	高瀬 秀穂 (慶3)	富岡 寿将 (早1) 川原 優 (慶1)
第63回	松本 康平 (早3) 清水 恵 (早4)	紙谷 優明 (慶4) 高瀬 秀穂 (慶4)	古賀 穂 (早1)
第64回	中里 裕貴 (早3) 島田きらら (早4)	松井 佑樹 (慶4) 高野 静香 (慶4)	鈴木 朋弥 (早1) 松本 茜 (早1)
第65回	松本 康平 (早4) 中西 貴映 (早4)	上村 聡 (慶4) 川原 優 (慶4)	小野寺雅之 (早1) 吾妻 咲弥 (早1)
第66回	渡辺 俊和 (早3) 中村 幸 (早4)	高嶋 道 (慶4) 和田 毬代 (慶2)	友金利玖斗 (早1) 平野 紗紀 (早1)
第67回	渡辺 俊和 (早4) 松本 茜 (早4)	稲原 溪 (慶2) 小沼みなみ (慶2)	該当者なし 佐原 穂香 (早1)
第68回	緑川 大輝 (早2) 吾妻 咲弥 (早4)	引地 亮太 (慶4) 和田 毬代 (慶4)	清水 皓基 (早1) 宇都 智加 (早1)
第69回	牧野倫太郎 (早4) 平野 紗紀 (早4)	結城 拓也 (慶4) 小沼みなみ (慶4)	町田 脩太 (早1) 比嘉 七海 (慶1)

KEIO VS WASEDA

過去の対戦成績

	大学男子	大学女子	高校の部	OBの部
第1回(S28)	○K14 - 1W			
第2回(S29)	○K10 - 5W	K 2 - 3 W○		○三田3 - 0稲門
第3回(S30)	○K10 - 5W			○三田3 - 2稲門
第4回(S31)	○K12 - 3W			○三田3 - 2稲門
第5回(S32)	○K13 - 2W	○K 3 - 0 W		○三田4 - 3稲門
第6回(S33)	○K13 - 2W	○K 5 - 0 W		○三田4 - 3稲門
第7回(S34)	○K11 - 4W	○K 4 - 1 W		○三田4 - 3稲門
第8回(S35)	○K11 - 4W	K 2 - 4 W○		○三田5 - 2稲門
第9回(S36)	○K8 - 7W	K 0 - 5 W○		○三田4 - 3稲門
第10回(S37)	○K8 - 7W	K 0 - 3 W○		○三田3 - 4稲門
第11回(S38)	○K13 - 2W	K 0 - 5 W○	○ K5-0W	○三田5 - 3稲門
第12回(S39)	K7 - 8W○	K 0 - 4 W○	○ K5-0W	三田1{6引分}3稲門 ○
第13回(S40)	K5 - 10W○	K 0 - 5 W○	○ K5-0W	○三田5{2引分}3稲門
第14回(S41)	K2 - 13W○	K 1 - 4 W○	○ K3-2W	三田5{1引分}5稲門
第15回(S42)	K4 - 11W○	○K 3 - 2 W	○ K5-0W	三田4 - 7稲門 ○
第16回(S43)	K3 - 12W○	○K 3 - 2 W	○ K3-2W	三田2{2引分}5稲門 ○
第17回(S44)	K2 - 13W○	○K 5 - 0 W	○ K4-1W	○三田4{3引分}3稲門
第18回(S45)	K0 - 15W○	○K 4 - 1 W	K2-3W ○	○三田4{3引分}3稲門
第19回(S46)	K6 - 9W○	K 2 - 3 W○	○ K5-0W	三田4{1引分}5稲門 ○
第20回(S47)	K0 - 15W○	K 0 - 5 W○	○ K5-0W	三田3{4引分}3稲門
第21回(S48)	K6 - 9W○	K 2 - 3 W○	K2-3W	三田3{4引分}3稲門
第22回(S49)	K4 - 11W○	K 1 - 3 W○	K2-3W	三田1{4引分}4稲門 ○
第23回(S50)	K5 - 10W○	K 1 - 4 W○	○ K5-0W	三田3{1引分}6稲門 ○
第24回(S51)	K6 - 9W○	K 2 - 3 W○	○ K3-2W	○三田5{3引分}2稲門
第25回(S52)	○K11 - 4W	K 2 - 3 W○	○ K3-2W	三田2{5引分}3稲門 ○
第26回(S53)	K2 - 13W○	○K 5 - 0 W	K1-4W ○	○三田4{6引分}2稲門
第27回(S54)	K4 - 11W○	○K 3 - 2 W	○ K3-2W	三田3{3引分}4稲門 ○
第28回(S55)	K5 - 10W○	○K 4 - 1 W	○ K4-1W	○三田6{3引分}2稲門
第29回(S56)	K5 - 10W○	○K 5 - 0 W	○ K3-2W	三田3{3引分}4稲門 ○
第30回(S57)	K5 - 10W○	○K 3 - 2 W	○ K3-2W	三田2{1引分}7稲門 ○
第31回(S58)	K5 - 10W○	○K 3 - 2 W	○ K4-1W	三田2{1引分}5稲門 ○
第32回(S59)	K7 - 8W○	○K 3 - 2 W	K2-3W ○	○三田5{2引分}3稲門
第33回(S60)	K5 - 10W○	K 1 - 4 W○	○ K3-2W	三田3{3引分}4稲門 ○
第34回(S61)	K3 - 12W○	K 1 - 4 W○	○ K4-1W	○三田5{1引分}4稲門
第35回(S62)	K7 - 8W○	K 0 - 5 W○	○ K4-1W	○三田5{1引分}1稲門
第36回(S63)	K6 - 9W○	K 0 - 5 W○	○ K3-2W	三田2{3引分}5稲門 ○

KEIO VS WASEDA

過去の対戦成績

	大学男子	大学女子	高校の部	OBの部
第37回(平元)	○K10 - 5W	K0 - 5W○	○K4 - 1W	○三田4{4引分}2稲門
第38回(H2)	○K10 - 5W	K0 - 5W○	K2 - 3W○	○三田8{1引分}2稲門
第39回(H3)	K3 - 12W○	K1 - 4W○	K2 - 3W○	○三田6{2引分}5稲門
第40回(H4)	K4 - 11W○	K0 - 3W○	K2 - 3W○	三田5{1引分}7稲門○
第41回(H5)	K6 - 9W○	K1 - 4W○	○K5 - 0W	
第42回(H6)	K4 - 11W○	K1 - 4W○	○K3 - 2W	○三田5{2引分}3稲門
第43回(H7)	K3 - 12W○	K1 - 3W○	K0 - 5W○	三田2 - 6稲門○
第44回(H8)	K5 - 10W○	K0 - 4W○	○K3 - 2W	三田2{3引分}3稲門○
第45回(H9)	K5 - 10W○	K1 - 4W○	○K3 - 2W	○三田6{1引分}2稲門
第46回(H10)	K4 - 11W○	K2 - 3W○		○三田4{5引分}1稲門
第47回(H11)	K1 - 12W○	K1 - 4W○	○K4 - 1W	○三田8 - 0稲門
第48回(H12)	K5 - 10W○	○K5 - 0W	K1 - 4W○	三田1{4引分}2稲門○
第49回(H13)	K3 - 12W○	K2 - 3W○	K1 - 4W○	○三田4{2引分}2稲門
第50回(H14)	K1 - 14W○	K1 - 4W○	○K3 - 2W	三田3{3引分}4稲門○
第51回(H15)	K1 - 14W○	K0 - 3W○	○K11 - 6W	三田5 - 6稲門○
第52回(H16)	K0 - 15W○	K0 - 3W○	○K9 - 2W	三田2{4引分}7稲門○
第53回(H17)	K1 - 14W○	K0 - 5W○	○K12 - 1W	三田4{1引分}4稲門
第54回(H18)	K1 - 14W○	K0 - 5W○	○K13 - 1W	○三田4{3引分}3稲門
第55回(H19)	K0 - 15W○	K0 - 5W○	K3 - 18W○	三田1{1引分}8稲門○
第56回(H20)	K2 - 13W○	K0 - 5W○	○K12 - 9W	三田3{5引分}3稲門
第57回(H21)	K2 - 13W○	K1 - 4W○	○K12 - 9W	三田4{2引分}4稲門
第58回(H22)	K0 - 15W○	K0 - 5W○	K8 - 13W○	三田2{2引分}6稲門○
第59回(H23)	K1 - 14W○	K0 - 5W○	○K3 - 2W	三田0{4引分}9稲門○
第60回(H24)	K1 - 14W○	K0 - 5W○	○K3 - 2W	三田3{2引分}5稲門○
第61回(H25)	K2 - 13W○	K1 - 4W○	K1 - 10W○	三田3{1引分}4稲門○
第62回(H26)	K3 - 12W○	○K3 - 2W	K4 - 7W○	○三田3{4引分}1稲門
第63回(H27)	K3 - 12W○	K1 - 4W○	○K8 - 3W	○三田5{3引分}2稲門
第64回(H28)	K3 - 12W○	K0 - 5W○	○K8 - 3W	三田1{3引分}4稲門○
第65回(H29)	K3 - 12W○	K0 - 5W○	○K8 - 3W	三田3{4引分}4稲門○
第66回(H30)	K3 - 12W○	K1 - 4W○		三田1{3引分}7稲門○
第67回(H31)	K5 - 10W○	K2 - 3W○		三田0{5引分}8稲門○
第68回(R2)	K5 - 7W○	K0 - 5W○		
第69回(R3)	K4 - 11W○	K0 - 5W○		
Total	K14-54W	K16-49W	K38-15W	三田29 - 29稲門

慶應義塾大学 法学部法律学科 平成29年卒

松井 佑樹

第70回慶早バドミントン定期戦の開催を心よりお慶び申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大による自粛ムードが日本においてもやっと緩和されている中ではありますが、無事に本定期戦が開催されることを非常に嬉しく思っております。

物事が時々刻々と変化し続ける現代において、偉大な先輩方からバドンを繋ぎ続け、本定期戦が70回目の開催を迎える意義は、非常に大きいものと感じます。本定期戦は、1年に1度、現役選手達が日々の練習の成果を披露する場であり、OBOGが後輩である現役選手達のプレーを見て、応援して、交流をする場であり、同時に、OBOG同士が旧交を温める場でもあります。このような場が失われることなく続いてきたこと、そのためにご尽力されてきたすべての方々に敬意を表します。

「早慶戦」は、2大学が対抗して試合をするという意味では他の試合と何ら変わりませんが、世間からも特別なものと認識されています。我々バドミントン部にとっても、早慶戦はやはり特別なものなのでしょう。現役部員の皆さんは、皆様々な思いをもって本定期戦に臨まれるのだと思います。特に、4年生の皆さんの多くは、本定期戦をもってバドミントン部を引退されるものと理解していますが、是非最後の1日を楽しんでください。また、3年生以下の皆さんは、これまで戦い抜いてきた先輩の背中を、しっかりと見て、その背中に追いつき、追い越せるように、強く決意してくれば幸いです。

慶早両校バドミントン部の益々の発展を祈念し、結びの言葉とさせていただきます。



慶應義塾体育会バドミントン部 理工学部 昭和60年卒

草場 律

第70回慶早バドミントン定期戦の開催、早稲田大学体育局バドミントン部70周年、慶應義塾体育会バドミントン部80周年おめでとうございます。私が大学2年の時、青山ダイヤモンドホールで開催された創部40周年パーティに参加してから早いもので40年が経過し、自分が還暦を迎えるとは時が経つのは早いものと感じます。

区立中学から早稲田高等学院に不合格になって慶應義塾高校に入学、周りは誰も知らない状態から始まり、その後、大学院卒業の9年間慶應でお世話になった。そういうこともあって早稲田には勝ちたかったが大学時代は早慶戦1勝4敗とあまり良い思い出がない。特に4年の時のシングルは今でこそ主将戦を最後に時間を置いてやっていますが、当時はそこまでの演出はしていなくて、主将でも何でもないので最後に残って7対7で勝った方が勝ちという状態で負けてしまうという大変悔しい思いをした。しかし、勝った思い出はすぐ忘れてしまっただけで負けた悔しい思い出の方が残りそれが次の活力になっていくと思う。

会社に入ってからバドミントン部があったこともあり、バドミントンを今も続けていて、遠くに転勤になることもなかったので、ほぼ全ての早慶戦に足を運んでOB戦でプレーをし、後輩の応援をしている。今でもやはり勝つのは大変だがそれだけに勝ったときは大変うれしいし、勝てないにしても全力で立ち向かって行って実力以上のプレーが見れたときは大変うれしい。そして一人でも多くの現役に大学でバドミントンをやって良かったと思って、OB・OGになって欲しいと願っています。こうして育んできた歴史が今の日本のバドミントンの隆盛の礎に少しでも貢献しているとしたら大変幸せなことだと思います。

一頃よりはましかもしれませんがコロナがなかなか収まらず、しかも昔より大学で勉強しなければならないという様々な制約があるからこそ、置かれている環境の中で知恵を絞って協力して効率的にそして悔いなくバドミントンをしてほしいと思います。定期戦がコロナに負けず脈々と続いていくことを願っています。

早稲田大学 第一文学部 昭和59年卒

高橋成美 (旧姓遠藤)

栄えある第70回早慶バドミントン定期戦の開催おめでとうございます。

創部30周年中国遠征に行かせていただいた私たちも還暦を迎える年代となり、両校の諸先輩方及びこれまでに陰日向になり部の活躍を支えてこられた皆様に改めて思いを馳せ、「感謝」の一言しか思い浮かびません。折々には、SNSにより、遠隔から現役諸君の活躍ぶりに触れ、感嘆いえ驚嘆しております。早慶戦の生配信もありましたね。

さて、時代は40年以上前、早稲田大学体育局バドミントン部女子は、私の入部当時、4年生が不在でした。部員全員が進学校出身のいわゆる「一般」学生。しかも入部早々、2部から3部に降格する瞬間を目の当たりにするという厳しい状況でした。男子部員の皆さんにも試合会場の設営や主審線審等お世話になっていました。一方、慶応女子部の皆さまは堂々の1部リーグ。当時の早慶戦は、言わずもがな。キラキラした慶応カラーで華麗に舞うが如き皆さんに完敗でした。

そんな苦しい状況ではありましたが、個人的には、卒後は全国教職員大会や社会人クラブ、実業団のクラブ等で、25年程を過ごし、バドミントンを通して多くの友人ができて、お陰様で楽しいバドミントン人生を経験させていただきました。

現役当時を振り返ると、身近には関先生、今井さん、登坂さん、近藤さんや三上さん、福井さんがいつも見守ってくださり、菊地さんはギャグで和ませてくださり……。中でも3年の夏には、福井さんがインターハイで金沢二水の杉本さんをスカウトしてくださり、私が添削指導という名目の文通を始めて、入試での宿泊や送り迎え、遂には合格して、入部。私にとっても得難い経験でした。

母校のネームを背負って試合ができる現役時代は、泣いても笑っても3年半しかありません。COVID世代の両校の現役諸君、今この時は、皆それぞれの未来につながっています。

最後に、今井さんの受け売りです。
自分の伸びしろで勝負しよう!!!



早稲田大学 法学部 平成30年卒

古田時喜也

この度は第70回早慶バドミントン定期戦の開催、誠におめでとうございます。

また、開催にかかわる両校の学生・OBOG、ご協力いただく皆様に心より感謝申し上げます。

早稲田大学バドミントン部を引退してから早くも4年が経ちますが、現役生として早慶戦を戦った頃の記憶がついこの前だったかのように思えます。

思えば当時私が1年生の際には、直前に愛知で開催されたインカレにてインフルエンザが流行したことで両校多くのメンバーが出場できない事態となり、例に漏れず私自身も39度の熱により自宅で療養を余儀なくされました。そういった意味では、現役生として最も大変であろう1年生としての早慶戦を経験していないので、今年1年生として早慶戦の準備に尽力していただいている学生の皆さんには頭が上がりません…。

一方、4年生の際にはシングルス・ダブルスと出場させていただきましたが、一般生の私にとってあそこまで熱烈に応援をいただいた試合は後にも先にもあの早慶戦が最初で最後の試合だったかと思えます。特に、ともに一般生として早稲田大学バドミントン部に入部した、当時の主務田島とのダブルスについては、結果は惜敗？ながらも多くの声援をいただきながら必死の戦ったことを覚えています。早慶戦というイベントにおいては、すべての現役生にスポットライトが当たり、活躍の場が与えられ、感動を共有できる素敵な機会です。特に4年生にとっては、現役最後の試合となり、社会人となってもそのころの仲間と会うたびに思い出し、語り合う大事な思い出になるかと思えます。

今年もコロナウイルスの影響が抜けきらない中での開催となりますが、両校お互いに悔いの残らない戦いをされ、より一層のご活躍をされることを祈っております。

慶應義塾大学 理工学部物理学科 令和4年卒（前年度主将）

竹本 功貴

第70回慶早バドミントン定期戦の開催、誠におめでとうございます。

今年は、新型コロナウイルス感染症による制限が徐々に解除され、様々な試合が開催されました。昨年まで多くの制限があり、練習量も減ってしまいましたが、今年になって大会が開催され、現役の皆様が結果を残せたのは、苦しい中でもひたむきに努力し続けてきたことに加え、OB・OGの皆様、コーチ、大学関係者からの多くのご支援のおかげに他なりません。我が部の、逆境に屈しない精神力、そして強い縦の繋がりは、他の大学にはなく、誇るべきものだと感じております。また、今年は国内、国外問わず、将来の歴史の教科書に載るであろう事件が何件も起こった動乱の年となりました。先行きが見えず、不安な中での開催となりますが、この定期戦が、暗い雰囲気吹き飛ばすような盛り上がりとなることを祈っております。

今回の慶早戦は、有観客での開催、そしてOB・OG戦も再開され、非常に嬉しく思います。現役の皆様には、この大舞台を楽しみつつも、多くの人に支えられ、応援されていることを胸に、慶應義塾の代表として全力で戦っていただきたいです。

最後になりますが、今回の慶早バドミントン定期戦が怪我なく無事に終わること、今後の慶應義塾、早稲田両校の更なる活躍を祈念致しまして、私の挨拶とさせていただきます。



まぜそば専門店

EBISU  BUTAMEN 早稲田店



[住所]
東京都新宿区早稲田町9-1
東京メトロ東西線「早稲田駅」
1番出口より徒歩2分

[営業時間]
11:00～21:00

早稲田大学 スポーツ科学部 令和4年卒（前年度主将）

牧野倫太郎

多くの皆様のご協力をいただき、第70回早慶バドミントン定期戦が開催されますこと、誠にありがとうございます。

今年度も新型コロナウイルスの勢いは収まることなく、依然として日常生活に多くの制限がかかる状況が続いています。それに加えウクライナでの戦争や安倍元首相の銃撃事件など、痛ましいニュースが後を絶ちません。一方でバドミントン関連のニュースでは8月に行われた世界選手権で山口茜選手が2連覇、渡辺・東野ペアが銀メダル獲得など明るい話題が多くありました。

こうしたご時世だからこそ良い思い出は鮮明に記憶に残ります。私にとっては早慶戦もその一つです。現役最後の試合であり、皆の応援を背に戦うことができたあの試合は今でも私の心の支えです。

また今日まで続く早慶バドミントン定期戦は、一重に早慶両校の発展を願い、物心両面から支え続けてくださるOB・OGの皆様のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。

今年の早慶バドミントン定期戦が忘れられない大会になることと共に、早慶両校のバドミントン部の発展を祈念して前主将挨拶とさせていただきます。



焼肉 オベリ

【電話】

03-3203-8084

【住所】

東京都 新宿区 馬場下町61

たっぷりボリューム満点!!
学割セット

●カルビ200g ●タン塩 ●若鶏
●野菜 ●キムチ ●ライス ●スープ
ドリンク1品お選びください
●モルツ生ビール(小)
サワー・角ハイボール・ソフトドリンク
●ライス大盛りサービス

ドリンク付き!

2000円 +税

早稲田で話題ナンバーワン!!
まつりランチ

●カルビ220g
●タマネギ ●キムチ ●ライス ●スープ
●ライス大盛りサービス

※当店のランチタイムは
17時まで
やってます

800円 +税
超お得な

CLUB MEMBER

1	関場 武(顧問)	昭和40年	文	卒	慶應義塾大学
2	小宮 淳宏	昭和27年	経	卒	花見煎餅吾妻屋総本店
3	朝倉 康夫	昭和29年	済	卒	
4	小宮 章敬	昭和30年	経	卒	
5	中村 頼人	昭和31年	法	卒	
6	吉田 格磨	昭和32年	政	卒	
7	片石千鶴子	昭和33年	経	卒	(有)光美堂
8	豊場 建	昭和34年	経	卒	
9	篠原 敬治	昭和34年	文	卒	
10	大澤 恵子	昭和35年	済	卒	
11	三上 義直	昭和35年	法	卒	
12	小杉 良雄	昭和36年	経	卒	
13	瀬戸 征二	昭和36年	法	卒	
14	高井 貞夫	昭和36年	経	卒	
15	水谷 重子	昭和36年	商	卒	
16	山田 善康	昭和37年	経	卒	山金米穀店
17	佐野 公紀	昭和38年	文	卒	
18	鈴木 明	昭和39年	工	卒	
19	大嶋 研一	昭和40年	法	卒	ユニバース開発
20	長谷川敏彦	昭和40年	商	卒	
21	本山 英昭	昭和40年	経	卒	(有)本山物産
22	山本 洋彦	昭和41年	法	卒	
23	千葉 健司	昭和43年	法	卒	
24	西沖 晃	昭和44年	法	卒	
25	山本 次生	昭和44年	法	卒	
26	平井 克英	昭和45年	法	卒	バグース
27	鈴木 英夫	昭和47年	商	卒	
28	上野 利三	昭和48年	法	卒	
29	笹岡 和彦	昭和51年	法	卒	高知県商工労働部商工政策課
30	福山 節子	昭和51年	法	卒	
31	茂木 秀之	昭和52年	経	卒	
32	梶田 敏夫	昭和52年	経	卒	
33	宮崎 克巳	昭和53年	法	卒	龍谷大学
34	森下 一夫	昭和54年	文	卒	サントリー
35	橋本 敏邦	昭和54年	法	卒	KDDI
36	茂木 百合	昭和55年	文	卒	
37	諏訪 芳博	昭和56年	法	卒	スマイルアルファ
38	宮地 昌之	昭和56年	経	卒	宮地会計事務所
39	石井 宏明	昭和58年	商	卒	難民支援協会
40	小出 行雄	昭和60年	商	卒	税理士法人
41	草場 律	昭和60年	理	卒	(財)工業所有権協力センター
42	池田登志子	昭和60年	文	卒	日本航空(株)
43	酒井 縁	昭和60年	経	卒	(株)リクルートマネジメントソリューションズ
44	佐藤 研児	昭和61年	経	卒	医療法人桂名会
45	永井 直彦	昭和61年	経	卒	丸紅(株)
46	永井 敦美	昭和61年	文	卒	味の素(株)
47	木村 能成	昭和61年	商	卒	三井住友海上火災保険(株)
48	五味 努	昭和62年	法	卒	五味鋼鉄
49	腰越 信雄	昭和62年	商	卒	フコク情報システム(株)
50	岩田 好造	昭和63年	経	卒	リクルート
51	園田 直孝	昭和63年	商	卒	ヨネックス
52	木村 充宏	昭和63年	商	卒	学研
53	鈴木 慶子	昭和63年	文	卒	全日本空輸
54	本間 宜友	平成1年	法	卒	丸紅株式会社
55	加藤 正裕	平成2年	経	卒	三菱UFJ信託銀行
56	井上 雅博	平成2年	商	卒	渋沢倉庫
57	諏訪 隆博	平成3年	法	卒	三菱UFJ銀行
58	井端 隆	平成3年	法	卒	(株)メンテックカンザイ
59	松井 隆志	平成4年	経	卒	アサヒビール(株)
60	茂木 一秀	平成4年	理	卒	大日本印刷(株)
61	奥出 裕充	平成5年	文	卒	共同通信社
62	巽 弘樹	平成6年	法	卒	明治安田生命
63	清水 聖	平成8年	法	卒	三井不動産
64	西村 浩生	平成9年	法	卒	(有)アットイーズ
65	大越 岳	平成10年	経	卒	三菱UFJ銀行
66	川野 武久	平成10年	総合政策	卒	ネスレ日本(株)
67	後藤 順子	平成11年	文	卒	(株)バンダイ
68	石田 昇	平成12年	総合政策	卒	税理士法人 平河町鈴木会計
69	佐々木弘子	平成13年	文	卒	
70	三壁 敏隆	平成14年	法	卒	三壁会計事務所
71	大塚 麻子	平成15年	文	卒	Z会

72	吉岡 達循	平成17年	環 境 卒	ポストン・コンサルティンググループ
73	坂根 洋介	平成18年	法 法 卒	厚生労働省
74	広田 崇	平成19年	理 工 卒	コマツ
75	坂根 宏志	平成20年	理 工 卒	神奈川県庁
76	前田 賢志	平成21年	理 工 卒	NTT西日本
77	中村 卓磨	平成22年	理 工 卒	パナソニック(株)
78	清家 薫	平成23年	文 卒	丸紅
79	山口 哲生	平成24年	理 工 卒	(株)村田製作所
80	植田 悠	平成24年	環 境 卒	全日本空輸
81	竹内 裕詞	平成24年	総合政策卒	株式会社KOKACARE
82	竹内 優子	平成24年	総合政策卒	株式会社KOKACARE
83	川口 太希	平成25年	文 卒	ウィルゲート
84	小澤 雄貴	平成25年	文 卒	独立行政法人都市機構
85	岩橋 俊明	平成25年	商 卒	KHネオケム
86	八木 勘輔	平成26年	経 卒	メタルワン
87	阪本 暁洋	平成26年	文 卒	武田薬品工業
88	平林 桂祐	平成26年	文 卒	日本調剤
89	桐生 聡之	平成26年	理 工 卒	平和不動産
90	榎本 諭	平成26年	経 卒	農林中央金庫
91	前川 潤	平成26年	経 卒	三菱東京UFJ銀行
92	梶原 章宏	平成26年	商 卒	新日鉄住金ソリューションズ
93	坪井 知也	平成26年	理 工 卒	昭和電工
94	高田 大地	平成27年	法 卒	三菱UFJ信託銀行
95	程島 朋海	平成27年	商 卒	横浜銀行
96	前表 和宏	平成27年	法 卒	鹿島建設
97	関 衿沙	平成27年	経 卒	有限責任監査法人トーマツ
98	寺内 俊樹	平成27年	法 卒	(社)競争通信社
99	池田 岳弘	平成27年	理 工 卒	大成建設
100	紙谷 優明	平成28年	経 卒	久光製薬株式会社
101	内堀 光馬	平成28年	文 卒	吉本興業
102	西村 武浩	平成28年	経 卒	三井物産
103	高瀬 秀穂	平成29年		株式会社エヌケーシー、Cheerful鳥取
104	松井 佑樹	平成29年	法 卒	
105	村山 卓	平成29年	商 卒	三井住友あいおい生命
106	石山 溪也	平成29年	理 工 卒	三菱重工
107	小松 鮎実	平成29年	環 卒	海外青年協力隊
108	高野 静香	平成30年	法 卒	横浜市役所
109	上村 聡	平成30年	文 卒	キリン
110	荒川 智哉	平成30年	理 工 卒	
111	関根 章史	平成30年	文 卒	NEXTEP
112	石橋 太陽	平成30年	理 工 卒	三井住友銀行
113	加世田大梧	平成30年	薬 卒	
114	川原 優	平成31年	総合政策卒	リクルートキャリア
115	高嶋 道	平成31年	総合政策卒	ちかなり
116	野田 龍	平成31年	総合政策卒	ベイカレント・コンサルティング
117	井本 直孝	平成31年	経 卒	コーチエイ
118	高山 智也	平成31年	法 卒	日本経済新聞社
119	榎本 勝行	平成31年	理 工 卒	
120	片山有香里	平成31年	経 卒	P&Gジャパン
121	富岡有希奈	平成31年	商 卒	明治安田生命保険相互会社
122	清水 遼郁	令和2年	経 卒	ドームユナイテッド
123	金子 凱	令和2年	法 卒	伊藤忠テクノソリューションズ
124	福島 徹平	令和2年	商 卒	
125	岡部庄之介	令和2年	理 工 卒	アクサ生命保険株式会社
126	佃 啓介	令和3年	法 卒	三井倉庫株式会社
127	渡辺 圭	令和3年	法 卒	三菱商事マシナリ株式会社
128	三木 隆太	令和3年	商 卒	スターティアホールディングス株式会社
129	引地 亮太	令和3年	理 工 卒	慶應義塾大学大学院理工学研究科
130	プラケラフェル	令和3年	経 卒	楽天
131	和田 毬代	令和3年	総合政策卒	三井住友銀行
132	中元悠花子	令和3年	総合政策卒	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科
133	白石 会美	令和3年	法 卒	ベンダーサービス株式会社
134	竹本 功貴	令和4年	理 工 卒	慶應義塾大学大学院理工学研究科
135	稲原 溪	令和4年	経 卒	キーエンス
136	結城 拓也	令和4年	商 卒	電通
137	塩谷 拓人	令和4年	医学部在学中	
138	高科 幸平	令和4年	理 工 卒	慶應義塾大学大学院理工学研究科
139	田村 侑己	令和4年	総合政策卒	エン・ジャパン
140	小沼みなみ	令和4年	文 卒	楽天
141	福田 瑠奈	令和4年	文 卒	横浜税関

CLUB MEMBER

1	小林 満	昭和31年	政経卒	
2	田口 幸雄	昭和31年	商卒	
3	河崎 一幸	昭和32年	商卒	
4	福井 正康	昭和32年	商卒	オーヌキ商店
5	富山 武司	昭和32年	政経卒	
6	富山 信幸	昭和33年	政経卒	
7	前田 伸生	昭和36年	商卒	
8	小川 昌之	昭和37年	法卒	
9	石井 彰	昭和37年	商卒	
10	堺 栄一	昭和38年	商卒	
11	七沢 宏光	昭和38年	政経卒	
12	今井 清兼	昭和39年	政経卒	
13	登坂 洋	昭和41年	商卒	(株)幸洋マリン
14	橋爪 佑吉	昭和41年	商卒	
15	中山 廣明	昭和41年	政経卒	
16	折井 勲	昭和42年	政経卒	
17	関 一誠	昭和43年	教卒	(早稲田大学スポーツ科学部教授)
18	西村 正徳	昭和43年	法卒	(株)西村書店
19	近藤 繁	昭和45年	社卒	
20	今井 茂満	昭和47年	社卒	
21	松下 高輝	昭和48年	政経卒	茨城県自治研修所
22	土江田 真	昭和49年	教卒	(株)三川屋会館チェーン
23	吉村 禎訓	昭和50年	教卒	
24	三上 文彦	昭和50年	政経卒	
25	渡辺 秀明	昭和52年	教卒	
26	丸山 秀之	昭和52年	社卒	
27	小中 正道	昭和53年	教卒	
28	植松 重人	昭和53年	政経卒	
29	亀谷 幸生	昭和54年	教卒	
30	水内 浩	昭和55年	教卒	
31	井原 稔	昭和55年	文卒	
32	田中 敬也	昭和56年	政経卒	
33	平野 勝彦	昭和56年	教卒	
34	堀井 和宏	昭和57年	教卒	神奈川県立川崎高校教員
35	岩渕 信司	昭和57年	教卒	(株)豊田自動織機
36	蘭 和真	昭和58年	教卒	日本経済大学福岡キャンパス経済学部健康スポーツ経営学科教授(兼学科長)
37	藤木 洋	昭和58年	商卒	
38	木内 広史	昭和59年	教卒	
39	野村 保弘	昭和59年	法卒	
40	城戸 友行	昭和60年	文卒	東京都國學院久我山高校教員
41	細村 悦子	昭和60年	文卒	(株)イーストリー
42	吉氷 将彦	昭和61年	文卒	静岡県星陵高校教員
43	藤田 武彦	昭和61年	商卒	野村証券
44	小関 信一	昭和62年	教卒	(株)ジャワ商会
45	飯山 俊康	昭和62年	商卒	野村証券(株)
46	村岡 一志	昭和62年	教卒	アラガン(株)
47	荒井 望	昭和62年	教卒	タツノカンパニーリミテッド
48	見市 昌弘	昭和63年	教卒	同志社女子大学職員
49	大原 祐二	昭和63年	商卒	住友商事(株)
50	宇野 智	昭和63年	教卒	セイコーアイウェア(株)
51	平尾 裕	平成元年	社卒	スズキ(株)
52	長谷川 峰夫	平成元年	教卒	富士通(株)
53	佐藤 輝行	平成2年	教卒	
54	村井 清憲	平成2年	教卒	NTTコミュニケーションズ(株)
55	野口 純世	平成3年	教卒	早稲田大学職員
56	斎藤 晶子	平成3年	人科卒	
57	岩佐 宣寿	平成4年	人科卒	休息山立正寺住職
58	藤本 素子	平成4年	商卒	
59	大島 実穂	平成4年	人科卒	
60	藤本 謙治	平成5年	人科卒	学校法人中央工学校
61	本間 政徳	平成5年	商卒	三菱UFJ信託銀行(株)
62	佐藤 嘉伸	平成6年	人科卒	NTT北海道
63	渡辺 英次	平成6年	人科卒	専修大学商学部教授
64	本沢 孝博	平成6年	社卒	千葉県立京葉工業高校教員
65	土屋 憲法	平成6年	理工卒	オムニビジョン(株)
66	本田 和裕	平成7年	教卒	(株)再春館製薬所
67	黒河内 恵子	平成7年	人科卒	長野日本電気(株)
68	石本 明男	平成8年	人科卒	石川県金沢市立工業高校教員
69	野村 亮	平成8年	理工卒	早稲田大学教授
70	西田 涉	平成9年	人科卒	北海道アルバイト情報紙
71	吉川 大助	平成10年	人科卒	
72	下鳥 洋樹	平成11年	教卒	
73	松本 徹	平成12年	人科卒	NTT東日本

74	青木 孝徳	平成12年	人科卒	NTT東日本
75	吉川 勇明	平成13年	人科卒	NTTドコモ
76	車 浩明	平成14年	人科卒	石川県立金沢向陽高校教員
77	三上 紘由	平成15年	人科卒	
78	稲垣 翔悟	平成16年	人科卒	愛知県名古屋経済大市邨高校教員
79	高松 弘樹	平成16年	法 卒	三菱商事(株)
80	榎野 貴行	平成17年	人科卒	三重県皇學館高等学校職員
81	川合 光	平成17年	教 卒	早稲田大学職員
82	佐藤 孝一	平成18年	社 卒	オリジナル(株)
83	菅野 俊助	平成19年	スポ卒	愛知県名古屋経済大市邨高校教員
84	岩崎 良彦	平成19年	政経卒	早稲田大学職員
85	日下 直人	平成20年	スポ卒	(株)スポーツライフ(ラケットショップアッドアッドスポーツフューチャー)
86	金子 尚弘	平成20年	政経卒	日本たばこ産業(株)
87	川口謙太郎	平成21年	スポ卒	熊本県八代市役所
88	松浦 翔	平成22年	スポ卒	ヨネックス(株)
89	羽石 直弥	平成22年	社 卒	第一生命(株)
90	小松 俊介	平成22年	スポ卒	三菱商事(株)
91	上田 拓馬	平成23年	スポ卒	BIPROGY(株)
92	山田 雄一	平成23年	教 卒	NTTコミュニケーションズ(株)
93	西本 卓矢	平成23年	スポ卒	NTTコミュニケーションズ(株)
94	嘉村 健士	平成24年	スポ卒	ヨネックス(株)
95	及川 拓人	平成24年	スポ卒	(株)メタルワン
96	村上 俊	平成25年	スポ卒	滋賀県立瀬田工業高校教員
97	玉木絵里子	平成25年	スポ卒	
98	丸尾亮太郎	平成26年	スポ卒	SAPジャパン(株)
99	嘉村 昌俊	平成26年	スポ卒	東海興業(株)
100	土井 悠也	平成26年	基幹卒	広島信用金庫
101	和田 治久	平成27年	スポ卒	ヨネックス(株)
102	堀ノ内俊佑	平成27年	法 卒	野村証券(株)
103	古賀 輝	平成28年	スポ卒	NTT東日本
104	斎藤 太一	平成28年	スポ卒	NTT東日本
105	井上 博貴	平成29年	政経卒	
106	松岡 徹	平成29年	文構卒	アクセンチュア(株)
107	島田きらら	平成29年	スポ卒	プレンティグローバルリンクス(株)
108	我妻美沙紀	平成29年	スポ卒	(株)みずほ銀行
109	金森 望	平成29年	スポ卒	
110	松本 康平	平成30年	スポ卒	(株)ジェイテクト
111	中里 裕貴	平成30年	スポ卒	
112	田島 宏樹	平成30年	文構卒	(株)エコスタイル
113	富岡 寿将	平成30年	社 卒	東京地下鉄(株)
114	古田時喜也	平成30年	法 卒	
115	江藤 怜央	平成30年	スポ卒	
116	中西 貴映	平成30年	スポ卒	BIPROGY(株)
117	松岡 英美	平成30年	スポ卒	大和ハウス工業(株)
118	三谷 奈央	平成30年	文構卒	(株)クリーク・アンド・リバー社
119	松田 美架	平成30年	スポ卒	ミズノ(株)
120	古賀 穂	平成31年	スポ卒	NTT東日本
121	菅原 栄史	平成31年	スポ卒	みずほ証券(株)
122	難波 江諒	平成31年	基幹卒	日本航空(株)
123	大木 貴裕	平成31年	教育卒	三井不動産レジデンシャル(株)
124	上村 賢	平成31年	文構卒	法務省
125	上田健太郎	平成31年	スポ卒	
126	大西 ジャルヴィンセント	平成31年	政経卒	
127	中村 幸	平成31年	スポ卒	みずほ証券(株)
128	岩崎 未来	平成31年	国教卒	(株)AOIPro.
129	渡辺 俊和	令和2年	スポ卒	コンサドーレ北海道スポーツクラブ
130	浅原 大輔	令和2年	スポ卒	
131	吉村 徳仁	令和2年	スポ卒	豊田スチールセンター(株)
132	鈴木 朋弥	令和2年	商 卒	(株)オリエンタルランド
133	田中敬一郎	令和2年	社学卒	
134	桃井 伶実	令和2年	スポ卒	
135	松本 茜	令和2年	社 卒	
136	中根 智華	令和2年	教 卒	(株)エス・ピー・ネットワーク
137	片桐 悠夏	令和2年	人科卒	
138	小野寺雅之	令和3年	スポ卒	
139	吾妻 咲弥	令和3年	スポ卒	BIPROGY(株)
140	川本 寛樹	令和3年	文構卒	(株)オリエンタルランド
141	平野 紗妃	令和4年	スポ卒	NTTコミュニケーションズ(株)
142	牧野倫太郎	令和4年	スポ卒	東京海上日動火災保険(株)
143	友金利玖斗	令和4年	スポ卒	日本航空(株)
144	大林 拓真	令和4年	スポ卒	金沢学院クラブ
145	鈴木ゆうき	令和4年	社 卒	トナミ運輸
				豊田通商(株)

初めに、3年ぶりに慶早戦を完全有観客で実施できることを嬉しく思うとともに、ご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

大学からバドミントンを始めた私ですが、4年間で一度も慶早戦に出場できないことを覚悟して入部しました。ましてや、慶早戦に主将として臨むことができるとは想像もしておりませんでした。私1人の力では、主将として今日を迎えることは難しかったでしょう。監督、コーチ、OB・OGの皆様、同期、後輩、家族など、多くの方々に支えられ、ここまで来ることができました。私が抱えている感謝の気持ちを、主将戦という最高の場で表現します。

私は主将として、小さいことには目もくれず、目標に向かってひたすら先頭を走り続けてきたつもりです。最後の瞬間までその姿勢を貫き通し、久方ぶりの慶應の勝利に向けてチームを引っ張ります。

今日、慶早戦という大舞台に全力を注ぐことを誓い、主将挨拶とさせていただきます。

KEIO VS WASEDA

井丸

寿司屋が始めた海の井

全品**525円**均一

【営業時間】 10:00～20:00

【住所】 東京都新宿区西早稲田3丁目13-3

今年で第70回という記念すべき早慶バドミントン定期戦を毎日練習に励んだこの早稲田アリーナで開催できますこと、心から嬉しく思います。同時に今大会を開催するにあたり、ご尽力頂いたOB・OGの皆様には厚く感謝申し上げます。

4年間を振り返ると、私たちの世代はコロナの感染拡大により、今まで目指してきた年間の大会がほとんどなくなるという空白の1年を経験しました。それでもこの期間を通して部員一人一人が、改めてバドミントンと向き合い、バドミントンを楽しみ、各々が支え合って成長することができた期間だと強く感じています。その後、私たちは試合を実施できなかった先輩方の無念も心に持ちながら、リーグ、東日本大会、インカレと各大会で成績を残すことを目標にして練習に励んできました。

また、私は主将でありながら、遠征などで普段の練習に参加できないことも多くありました。ですが、同期や後輩達の支えがあり、早稲田ならではの様々な実力や背景を持つ部員がいる良さを生かして、チームとしてまとまっていくことができました。

歴史あるこの早慶戦は学生大会とは一味違い、普段試合に出られない選手も出場する総力戦です。チーム全員で戦い抜きたいと思います。私自身も早稲田大学バドミントン部での集大成として最高のパフォーマンスをお見せできるようにしたいと思います。

最後になりますが、今までバドミントンに打ち込めたことも、監督やコーチをはじめ、トレーナー、OB・OG、保護者の方々などご支援いただいた全ての方々のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

以上を持ちまして、私の主将挨拶とさせていただきます。

WASEDA VS KEIO

祝 早慶戦

元祖 やきとり 串八珍

豊創フーズ株式会社

早稲田駅前店

【営業時間】 16:00～23:00
【住所】 東京都新宿区馬場下町4

KEIO



主将
迎 俊輔
法政4
本郷(東京)

熱血ストイック主将のむかいさん。バドミントン歴4年にして、驚愕の成長速度を誇っている。無尽蔵の体力と脊髄反射が成り立たせるスーパーレシーブによって、今年も数多の強敵の心をへし折ってきた。別競技を疑うレベルの長すぎるラリーは必見!



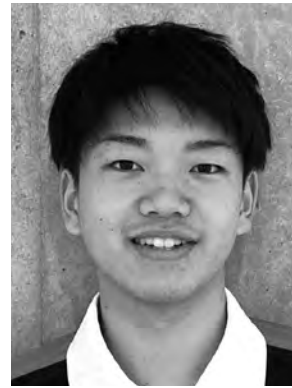
主務
八木橋 優希
法法4
日比谷(東京)

謎ファッションに身を包むミスター小物・八木橋。先輩同期「後輩」から「やぎ」の愛称で呼ばれている。スマッシュを打っている時だけは目が輝いているという言葉があるように、弾丸スマッシュを目指して練習中。早稲田アリーナの地にシャトルを叩きつけるのだろうか。



女子主将
三島 亜里紗
商4
熊本第一(熊本)

女子チームを牽引するエース兼キャプテンありさちゃん。3年生とは永遠のライバルで、よくバトルをしている。プレー面ではがっつきが凄く、どんな球でも諦めない。サウスポーからのスマッシュは性別を超えた破壊力である。みなさん、応援してください!



調子 達哉
文3
狛江(東京)

自他ともに認める日本語崩壊王子だが、誰よりも熱いハートと漢気を持つ。遊ぶと恐ろしい一面もあるが、競技における勝ちに対する執念は部の中でも屈指のものである。堅実なプレースタイルに見られる王道バドミントンで慶應の栄光を是非とも取り戻してもらいたい。



永見 優羽
経3
慶應義塾(神奈川)

毎年恒例騒音担当。どこかでは「侵略者」というあだ名がついているとかいないとか。騒々しさとは裏腹に、膨大な時間の自己分析に裏打ちされたゴリ押しプレーは日々研ぎ澄まされている。秋リーグから強い自信と実力を手に入れた彼は勝利に一役買ってくれるであろう。



松元 遼
法法3
慶應義塾(神奈川)

バド部の大長老・もっちゃん。軽快なフットワーク、洗練されたラケットワーク、鮮やかにコートを彩る数多のショット。コート上では眩しさすら覚える彼だが、後輩をいびり倒す残念な一面も。慶應のエースは今年もたくさんの後輩の声援を追い風に試合に臨む。



副務
高木 将臣
商3
須磨学園(兵庫)

ほんわか系ネイティブ関西弁スピーカーのまさしは真の文武両道を体現している。ゼミと部活の二足のわらじの彼は、今日もエネルギーに活動している。群雄割拠の3年生の良い清涼剤になっていることは間違いない。



中村 優介
理工3
岐阜(岐阜)

3年生随一のしっかり者で、会計として部の運営を支えてきた。礼儀正しい時がほとんどだが、時より口に出す言葉が未恐ろしい。キレのあるカットスマッシュが持ち味であり、笑顔を浮かべながらのプレーも未恐ろしい。



平林 航
総3
慶應義塾(神奈川)

慶應が誇るザ・破天荒。数々の変革を部にもたらしてきたその口を一度開かせたら、彼のベースなのである。爆発的なスマッシュと戦局をいち早く判断するキレキレの頭脳が可能とする破壊的プレーを今年も見ることができよう。



副務
橋本 柊吾
薬3
県立千葉(千葉)

見せかけケールガイのはっしーは今日も実習である。勉学の隙間を縫って、練習に励む姿は素晴らしいの一言である。どのような事態でも落胆することのない鋼のメンタルも持ち合わせている。丁寧なオーバーヘッドと、相手の二手三手先を読むドライブを見せてくれる。



牧野 桐子
法政3
岡崎城西(愛知)

国際系インテリガールのまっキーは現在、フランスに留学中。国際色溢れ出した女子チームを堪能な語学力で支えてきた。頭脳はもちろん、強豪校で磨かれた技術も一級品。一撃必殺ヘアピンには、誰もが舌を巻く。遠くから見守ってください、まっキー!!



各務 達朗
経2
成蹊(東京)

わんぱく不思議少年たつろうはこの1年で確実に成長した。YouTubeでお気に入りの選手の動画を繰り返し視聴しているなど、弛まぬ努力が彼の実力を押し上げている。その一方で、喋ると謎発言ばかりしてしまうのが玉にキズ。



高久 駿吾
法法2
慶應義塾(神奈川)

類い稀なる運動神経を天より授かりし、埼玉の少年。多すぎる勘違い好意と溢れすぎている自信が彼のエネルギーである。どこを切り取っても高水準のプレーと、ガッツ溢れるその姿勢が会場にいる皆を虜にすることは決定事項である。



原 陽斗
法法2
巣鴨(東京)

泣く子も黙る鬼スマッシュャー。しなやかな振りと生まれ持ったジャンプ力から強烈なスマッシュが叩き落とされる。腕っ節の強さから、将来を有望視される彼だが、三男坊の影響が甘えん坊である。しかし、波に乗った彼より怖いものはない!



山下 元透
法政2
慶應志木(埼玉)

あらゆる態勢からシャトルを自在に飛ばす、慶應屈指のフィジカルモンスター。コートも時より驚く、四隅への配球も彼にとってはお手の物。フィジカルと顔芸から成るプレースタイルに翻弄されてしまうだろう。肉体派エンターテイナーが魅せてくれます。



高山 琉碧
理工2
慶應義塾(神奈川)

誰よりも自主練に励む努力家のバルキア。技術の向上のために、たくさんの人を質問攻めに行っているところを見たことがある。趣味はシャトル置きで自主練では2時間はマストという噂も。目覚めつつあるその力を存分に発揮していく日は近い。



比嘉 七海
薬2
山手学院(神奈川)

2年生の人気者のひがちゃん。女子リーグでは低学年ながらもチームをさせる貴重な戦力として活躍した。いかなる状況でも、自分にストイックな姿勢には脱帽である。小柄ながらも、粘り強く時には攻撃的なプレーで一勝をもぎ取ってもらいたい。



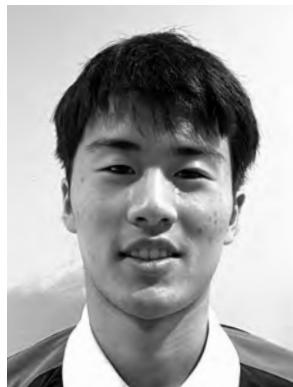
ウン・アンジェラ
総2
レネ・デカルト(カンボジア)

部に国際色をもたらした、天才留学生。どうやら実家かとんでもないようで、将来最もビッグになりそうな予感がある。バドミントンへの愛は本物で、シャトルを懸命に追いかける姿勢は男子顔負けである。ちなみに、電車ではNintendo Switchで遊んでいました。



藤田 登夢
文1
巣鴨(東京)

いまだに全容のつかめない男、トム。個性の強いバドミントン部の中では一番とっていいほどの普通な男(いい意味で)。常にクールを保っており、彼の失敗した姿や焦る姿を見たものはいまだにいないだろう。バドミントンにおいても落ち着いたクールなプレーを見せる。彼の本性が現れる日が待ち遠しい。



細矢 直
文1
日大鶴ヶ丘(東京)

車とバイクの運転が大好き。確固たる信念を持っており、人には流されない。フォームもかなり独特であり、どこに打ってくるのかわからない。どこか不思議な雰囲気醸し出す彼の今後の言動に注目したい。



上原 渉
経1
桐光学園(神奈川)

1年生ながらリーグ戦に出場し、未来の活躍を期待されるシングルスプレイヤー。強くなることを考え日々練習に励む。バドミントンにおいてはとてもカッコいいのだが、長距離走は目を見張るほどの遅さである。また豪快な性格の持ち主で、男気もあり、物怖じしない発言で部を引っ張ってくれる。



稲田 雄紀
経1
青山学院(東京)

5歳からバドミントンを始めた稲田。長年の経験で培われた腕っぷしの強さでラリーを制する。彼のプレーに丁寧さが加われば、部の即戦力になることは間違いないだろう。筋トレにも励んでおり、日々スマッシュが速くなっている。彼のプレースタイルの完成形が楽しみである。



木村 遼
商1
成城(東京)

最も体育会にいなそうな雰囲気醸し出しているキム。今までは勉強に精を尽くしてきたが、現在は素振りやフットワークに精を尽くしている。責任感が強く、頑張り屋さん。学業にも部活にも高い目標をもって努力する彼を応援せずにはいられない。



小林 暖弥
商1
市立浦和(埼玉)

1年生の中で仕事を一番こなしている、どん。精神年齢が低い1年生の中で、唯一大人っぽさを持っている。素敵な笑顔とコミュカで先輩からも可愛いがられている。かなり重度の野菜嫌いさえ克服することができれば、彼はもう一人前のプレイヤーである。今後の彼に期待がかかる。



最勝寺 一馬
商1
慶應NY学院(NY)

慶應ニューヨーク校からやってきた、ザ・慶應ボーイ。高校まではサッカーをしており、英語も達者でイケメンである。また大学から始めたバドミントンにおいても身体能力を生かして驚異の成長スピードを見せている。テキトーな性格さえ除けば彼こそ本物の慶應ボーイであることは間違いないだろう。



押切 晃也
理工1
釜石(岩手)

とても謙虚で何事もまじめにこなす押切。彼ほど謙虚な人物を見たことがない。そんな彼だがバドミントンでは性に合わない鋭いスマッシュを放つ。岩手からやってきて、慣れない寮での生活をしながら体育会に所属し、成績も1年生の中でトップ、部活前には数学の参考書を読むという超人ぶりを見せる。彼には誰も頭が上がらない。



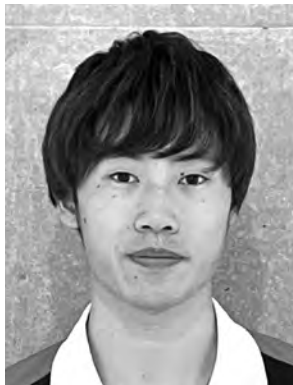
福島 俊紀
理工1
巣鴨(東京)

練習には声を出すなどしてかなり積極的に参加しており、丁寧なプレーに磨きをかけている。まだまだ発展途上中である彼が、その才能を開花させる日が非常に待ち遠しい。自分のミスに対する彼の厳しい声が記念館に響き渡る。



渡邊 要介
理工1
サレジオ学院(神奈川)

サレジオからやってきた彼は腕の筋力が乏しい。腕立て伏せを10回続けることも困難である。きれいなフットワークと丁寧なプレーに威力のあるスマッシュが加わることを想像すると末恐ろしい。入部が遅かったにもかかわらず早くも部になじみ、欠かせない存在になっている。



三澤 祐太
薬1
厚木(神奈川)

長身から繰り出されるスマッシュがとにかく速くて鋭い。試合中に調子に乗ってしまうとだれも止められない。そんな彼は会計として部の仕事に尽力するしっかり者でもあるが、独特な考えの持ち主で、たまに驚くべき発言をする。味方にいるととても心強い存在である。



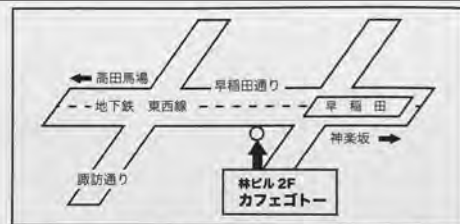
小田切 友香
総1
東京学芸大附属国際
中等教育(東京)

英語ペラペラの才女。ダブルスの試合中にはペアのアンジェラと英語で会話し、1コートだけ異国の雰囲気を楽しんでいる。また圧倒的に男子部員が多いにもかかわらず、入部した彼女の勇気は実に素晴らしい一言。数少ない女子部の中心メンバーとして日々実力をつける彼女の未来に期待大である。

café
GOTŌ



31th Anniversary



tel:03-3207-9868
mail:cafe-goto@vanilla.ocn.ne.jp
HP:http://cafe-goto.wixsite.com/cafe-goto

早稲田にあるコーヒーとケーキの喫茶店です。

ケーキの全国発送も可能ですので、どうぞお気軽にご連絡ください！

【住所】東京都新宿区馬場下町7-3 林ビル2F
【営業時間】 月-土10:00~21:50(L.O.21:25)
日祝のみ10:00~19:00(L.O.18:30)



監督
岩田 好造
Kozo Iwata
昭和63年経済学部卒
長崎東(長崎)出身
リクルート

部員一人一人とコミュニケーションをとり、ジェスチャーを交えながらそれぞれに合った指導を行う。監督のコミュニケーション能力には羨望の眼差しが向けられている。



ヘッドコーチ
竹鼻 拓也
Takuya Takehana
法政大学卒
金沢二水(石川)出身
NTTドコモ

現役を退き十数年の時を経たが、今もなおその勝負師としてのマインドは健在だ。トッププレイヤーとはなんたるかを背中で語り、部員の潜在意識に改革を促す。



コーチ
青木 孝徳
Takanori Aoki
早稲田大学卒
常総学院(茨城)出身
NTT東日本

技術面は無論、ゲームの流れの掴み方、ペアとの向き合い方などその指導方面は多岐にわたる。早慶両校の流れを組む唯一の経歴の持ち主である。



男子コーチ
上村 聡
Satoshi Kamimura
平成30年文学部卒
西武台千葉(千葉)出身
キリン

現役時代は主将としてチームを牽引したが、今でもその姿は健在だ。先日の秋リーグでも上村さんの鶴の一声でチームの雰囲気が一変し、チームは活気を取り戻すなどその影響力は計り知れない。

(※) 各コーチの紹介欄に掲載されたコメントは、各コーチの人柄や生き様に対して抱いている印象を基に2年原菌が書き綴ったもので、コーチ本人の言葉ではないことをおことわりしておきます。



AYUMI BOOKS

文禄堂早稲田店

住所：〒162-0045 東京都新宿区馬場下町62-4 芝田ビル1F

電話番号：03-3203-7123

営業時間：月～金・・・10：00～22：00 / 土日祝・・・10：00～21：00

WASEDA



主将
緑川 大輝
スポ科4
埼玉栄(埼玉)

現在日本B代表として活躍している緑川選手。プレーでは繊細かつパワフルで異次元な世界を作り出す。早稲田の大黒柱。一人一人への面倒見も良く、分け隔てなく部員へ接してくれる。そんな彼でも1人が苦手というかわいい側面も持っている。チャームング! チャームング!



一宅 翔太
国教4
早稲田佐賀(佐賀)

He is in Hawaii to study commerce at Hawaii University. The kindness he has couldn't be better. What's more, he has never been mean to others. No one is gonna hate him. 中国語も話せるよ!



吉田 瑠実
スポ科4
埼玉栄(埼玉)

壁の女王こと吉田瑠実。バドミントンにおける判断力が素晴らしく、そのフットワークの美しさもピカイチ。だが、たまに真剣な表情をしていて実は何も考えていないこともしばしば。あざとさを極めているのでハニートラップに注意。いちごをあげると懐くのでお試しあれ!



佐原 穂香
人科4
近畿大学附属和歌山(和歌山)

和歌山出身、バドミントン部員全員から好かれるママ的存在。彼女が好かれる理由はそのギャグセンスと卓越したコミュニケーション能力にあり!話せる言語は日本語、英語、深海語のトリリンガルなので人以外によく魚とも会話している。水族館で魚と会話している姿を観れるかも?



池端 元哉
スポ科3
熊本学園大学付属(熊本)

熊本県が生み出したスーパースター。彼は日本の仏を従えており、優しさで溢れている。イケメンなのに驕らない。人として尊敬できる。バドミントンにおいては、欠点を知らないオールラウンダー。抜群の正確性と脅威のタッチの速さで相手を圧倒する。まじかっこいい。



清水 皓基
社学3
比叡山(滋賀)

滋賀県のスピードスター。「俊敏すぎるフットワーク」「トリッキーなプレイ」という2つの代名詞を持っている。私生活もなかなかトリッキー。会話をしても不思議な世界を作り出し、話している人を魅了する。「俺、フェニックスだからさ」不死鳥のごとく復活するらしい。何かは知らないけど。



荒島 一太郎
人科3
豊橋東(愛知)

「俺のターン、ドロー!」「モンスターカード!」が口癖。愛知県からやってきた早稲田の誇るデュエリスト。非常に価値の高いカードを持ち揃えており、資産家としても活躍している。人生で誇れる事は一度、アルパカとタイマンをかけたことがあるそう。ミラバケツサ!



佐々木 建人
スポ科3
海城(東京)

クールキャラでおなじみ!大学から始めたはずのバドミントンは脅威の成長力をみせ、今では始めた時期を感じさせない。女子からの人気は絶大で、彼氏にしたい男子部員ランキング3年連続、堂々の一位。クールが故にミステリアスな雰囲気を出す。



宇都 智加
スポ科3
聖ウルスラ学園英智(宮城)

フワフワの実の能力者。柔らかい雰囲気を常にまとっており、周りにいる人を笑顔にする。プレーでは安定性、ショットの精度、粘り強さを兼ね備えており、男子に引けを取らない。一個下に後輩がいなかったため、今年から先輩になれたので、ピョンピョン跳ねて喜んでた。



町田 脩太
スポ科2
瓊浦(長崎)

お茶の妖精でおなじみ。お茶がだ〜い好き!!!グルメでもあり、美味しい店を紹介してくれる。バドミントンでは抜群の安定性と脅威の破壊力を披露する。バドミントンIQがめっちゃくちゃ高い。しかも長崎弁がめっちゃめっちゃたまらばい。気がつくと、いつも1人で変な事をしている。



濱名 直也
教育2
明星(東京)

高身長で優しい1年生の教育係。イギリス帰りのバイリンガルで、時たま英語で喋り出す。高い位置から放たれる角度のあるスマッシュで相手を苦しめる。基本的にニヤニヤしているので何を考えているか分からない。人間を観察する事が好きらしい。



中山 采人
先進理工2
駒場東邦(東京)

ニョニョニョニョニョ。笑い過ぎるところなる。中高6年間合唱部というとてもない歌人間。気持ちを表現するときは必ず歌。ミュージカルかよ。食べる事が大好きで「白米なんて飲みもんだよ。ハハッ。」と言ってる。飲みもんなわけねえだろ。



又オン ソケン
政経2
ICS International School (カンボジア)

カンボジアから遥々やってきました。1人で日本観光に行く事が多い。最近はメイドカフェという文化に触れて、満足げにその話をする。「おれ、熟女が好きなんだぜ」そんな事をボソッと言うそう。日本語はお勉強中なので、みんなで話しかけてあげよう!



富田 剣斗
創造理工1
茗溪学園(茨城)

早稲田の中で一番かわいい。荷物を持ってテクテク歩く様はさながら親を探すペンギン。だが、バドミントンになると洗練された技術と見聞色の覇気で相手を圧倒する。そんなギャップたまらんよ。スマブラをやる時体も一緒に動いちゃう。かわいいね。早稲田の期待の星。



石橋 結子
社学1
常総学院(茨城)

かわいらしい。生まれ持った愛嬌で、どの男子部員に聞いても愛嬌がたまらないという返事が返ってくる。そんな愛嬌とは裏腹にプレーでは力強いスマッシュ、相手の意表をつくショットを多彩に打ち分ける。早稲田の次期エース!!!



岩崎 真帆
社学1
作新学院(栃木)

栃木県産マイベース少女。高層ビルを発見すると5分くらい固まって見上げている。ご飯に誘うと元気についてくる。目がビー玉。プレー中にはそのビー玉のような目がハンターのそれに変わる。バドミントンと私生活とは別人のようだなあ。



山崎 千春
法1
川和(神奈川)

一般入試で入部してくれた貴重な女子部員。部を代表するギャル、ギャル、ギャル。美意識はとて高く、お肌のケアは日本代表。アヒルのように歩くので、どんなに遠くいても一瞬で分かる。クワッ。そんな彼女は真面目でストイックな一面を持つ。



ザック プレンティス
政経1
Bournemouth, England Canford school (イギリス)

9月入学でイギリスからやってきた高身長スマート男子。ゴリゴリのイギリス英語でジェントルマンを貫き通す。お肉は食べないので魚をあげてみよう!仲良くなれるよ。きっと。イギリスのナショナルチームに入っていたことから将来的有望選手!



坏 エマ
 国教1
 Adlai E Stevenson
 High School (アメリカ)

9月入学で入ってきたアメリカからの使者。日本とアメリカのハーフであるため日本語を流暢に話す。が、コテコテの関西弁、中身ももはや関西人。何事にもツッコんでられない。特技は上を向きながらハンドクリームを塗つたこと。



ズィ チャオ
 先進理工博士3
 Hwa Chong Institution
 (シンガポール)

現在、大学院に通うシンガポールからいらつしゃっているチャオさん。脳科学について勉強しており、「自分、もしかしたらノーベル賞いけるかもしれないっす笑」と言っている。めっちゃめっちゃ賢いやん。日本語、中国語、英語を話せるとても優しいチャオさん。

早稲田にある鶏白湯ラーメン専門店

柳屋銀次郎



【営業時間】

11:00~23:00

【定休日】

月曜

【住所】

東京都新宿区

西早稲田2-4-25



ワイワイ飲むのも1人飲みも、
 安い美味しい楽しい居酒屋

【住所】

〒162-0045 東京都新宿区馬場下町6 田中ビル
 東京メトロ東西線 早稲田 徒歩1分

【営業時間】

ランチ 11:00~17:00

ディナー 月曜~木曜 17:00~24:30

金曜日~日曜日 17:00~26:30





監督
川合 光
Hikaru Kawai
平成17年教育学部卒
國學院久我山(東京)
勤務:学校法人早稲田大学

平成28年度から監督に就任。バドミントンだけでなく、部員の様々な面までサポート。一人一人と向き合って下さり、ご指導を頂いています。



コーチ
岩崎 良彦
Yoshihiko Iwasaki
平成19年政治経済学部卒
早大学院(東京)
勤務:学校法人早稲田大学

バドミントンだけでなく、様々な面において部を支えて頂いています。また、技術面では部員一人一人に親身なご指導を頂いています。



コーチ
藤巻 光善
Mithuyoshi Fujimaki
平成17年社会学部卒
星稜(静岡)
勤務:ヨネックス(株)

平成22年度からコーチに就任された、粘りのシングルスプレイヤー。自らコートに入っては熱く指導して頂いています。



コーチ
山田 雄一
Yuichi Yamada
平成23年度教育学部卒
関東第一(東京)
勤務:NTTコミュニケーションズ(株)

令和元年よりコーチに就任。
試合では的確なアドバイスをくださり、練習では熱い指導を頂いています。



コーチ
丸尾 亮太郎
Ryotaro Maruo
平成26年度スポーツ科学部卒
伊勢崎清明(群馬)
勤務:SAPジャパン(株)

令和2年よりコーチに就任され、練習では自ら学生とともにコートに入って熱い指導をして頂いています。



コーチ
我妻 美沙紀
Misaki Wagatsuma
平成29年スポーツ科学部卒
聖ウルスラ学院英智(宮城)
勤務:(株)みずほ銀行

令和元年よりコーチに就任されたダブルス、シングルス両プレイヤー。熱心な指導をして頂いております。

今年度 戦績



関東大学バドミントン春季リーグ戦

男子	第1試合	○3-2	高崎経済大学	女子	第1試合	○3-2	法政大学II部
	第2試合	○5-0	東京工業大学		第2試合	●0-5	作新学院大学
	第3試合	○4-1	埼玉大学		第3試合	●0-5	東京情報大学
	第4試合	○5-0	東京国際大学		第4試合	●0-3	千葉商科大学
	第5試合	○3-0	駒澤大学		結果	3部Bブロック4位	
	結果	4部Dブロック1位					
	入替戦	○3-1	立正大学				
		3部昇格					

第65回東日本学生バドミントン選手権大会

男子	第1試合	●0-3	東日本国際大学	女子	第1試合	●0-3	千葉商科大学
----	------	------	---------	----	------	------	--------

関東大学バドミントン秋季リーグ戦

男子	第1試合	●2-3	立教大学	女子	第1試合	●0-5	日本女子体育大学
	第2試合	●2-3	東京経済大学		第2試合	●0-5	作新学院大学
	第3試合	○3-2	東京理科大学		第3試合	●1-4	東京都立大学
	第4試合	●1-4	法政大学II部		第4試合	●2-3	成城大学
	第5試合	○3-0	茨城大学		第5試合	●2-3	帝京大学
	結果	3部Bブロック4位				結果	3部Bブロック6位
					入替戦	●0-3	東洋大学
						4部降格	



関東大学バドミントン春季リーグ戦

男子	第1試合	○3-2	日本体育大学	女子	第1試合	●2-3	日本体育大学
	第2試合	○3-2	日本大学		第2試合	●2-3	筑波大学
	第3試合	●1-4	法政大学		第3試合	○3-2	青山学院大学
	第4試合	○3-2	中央大学		第4試合	●0-5	法政大学
	第5試合	●2-3	筑波大学		第5試合	●0-5	明治大学
	結果	1部3位：3勝2敗				結果	1部5位：1勝4敗

第10回全日本学生ミックスダブルス選手権

百上拓海（明治）・吉田瑠実、町田脩太・石橋結子（ベスト32）

第65回東日本学生バドミントン選手権大会

男子団体	ベスト16	女子団体	ベスト16
男子シングルス	池端元哉（ベスト8）	女子シングルス	吉田瑠実（ベスト8）
			宇都智加（ベスト16）
		女子ダブルス	吉田瑠実・石橋結子（ベスト8）

関東大学バドミントン秋季リーグ戦

男子	第1試合	●2-3	明治大学	女子	第1試合	●0-5	法政大学
	第2試合	●2-3	筑波大学		第2試合	●0-5	筑波大学
	第3試合	●0-5	日本体育大学		第3試合	●1-4	日本体育大学
	第4試合	●1-4	法政大学		第4試合	●0-5	明治大学
	第5試合	●0-3	日本大学		第5試合	○3-0	日本大学
	結果	1部6位：0勝5敗				結果	1部5位：1勝4敗

慶應義塾塾歌

一、
見よ
風に鳴るわが旗を
新潮寄するあかつきの
嵐の中にはためきて
文化の護りたからかに
貫き樹てし誇あり
樹てんかな この旗を
強く雄々しく樹てんかな
あゝわが義塾
慶應 慶應 慶應

二、
往け
涯なきこの道を
究めていよ、遠くとも
わが手に執れる炬火は
叡智の光あきらかに
ゆくて正しく照らすなり
往かんかな この道を
遠く遙けく往かんかな
あゝわが義塾
慶應 慶應 慶應

三、
起て
日はめぐる丘の上
春秋ふかめ揺ぎなき
学びの城を承け嗣ぎて
執る筆かざすわが額の
徽章の誉世に布かん
生きんかな この丘に
高く新たに生きんかな
あゝわが義塾
慶應 慶應 慶應

若き血

若き血に燃ゆる者
光輝みてる我等
希望の明星
仰ぎて此処に
勝利に進む我が力
常に新し
見よ精鋭の集う処
烈日の意気高らかに
遮る雲なきを
慶應 慶應
陸の王者 慶應

早慶両 ～互いの健闘



早慶讃歌

一、
讃えよう 声高らかに
輝く英知の 青空の
若い生命の 太陽を
おお旺んなる 若人の時
情熱ここに 燃えさかる
おお 花の早慶戦
熱き心の 若人われら レッツゴー

二、
謳おうよ 生命の限り
城北の森は みどり濃く
城南の丘に 風清き
おおさわやかな 若人の歌
ふたつの校旗 あざやかに
おお 花の早慶戦
熱き心の若人 われら レッツゴー

紺碧の空

一、
紺碧の空 仰ぐ日輪
光輝あまねき 伝統の下
すぐりし精鋭 闘志はもえて
理想の王座を占むる者 われ等
早稲田 早稲田 覇者 覇者 早稲田

二、
青春の時 望む栄光
威力敵無き 精華の誇り
見よこの陣頭 歓喜あふれて
理想の王座を占むる者 われ等
早稲田 早稲田 覇者 覇者 早稲田

校の歌 を称えて～



早稲田大学校歌「都の西北」

一、
都の西北 早稲田の森に
聳ゆる薨は われらが母校
われらが日ごろの 抱負を知るや
進取の精神 学の独立
現世を忘れぬ 久遠の理想
かがやくわれらが 行手を見よや
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

二、
東西古今の 文化のうしほ
一つに渦巻く 大島国の
大なる使命を 担ひて立てる
われらが行手は 窮り知らず
やがても久遠の 理想の影は
あまねく天下に 輝き布かん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

三、
あれ見よかしこの 常磐の森は
心の故郷 われらが母校
集り散じて 人は変れど
仰ぐは同じき 理想の光
いざ声そろへて 空もとどろに
われらが母校の 名をばたたへん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

昭和四十年代に入って東京六大学野球は、立教の奮闘、法政の進出に伴って早慶両校の影が薄くなり、早慶戦の入場者も減って外野応援席を撤収するような事態にまで追い込まれた。この状態を憂慮した早慶応援部幹部が協議した結果、早慶戦の意義、重要性を再認識させて学生の気分転換を計る。この為、野球場だけでなく、両校の学生が集う場所で、一緒に歌える歌を作ってムードを盛り上げようとの早稲田側、田古島助監督からの提案に基づき作られた。

五月二十三日東京都体育館に超満員の観客を集めて開かれた「早慶フェスティバル」(春の慶應ラリーと秋の稲穂祭を合同させたもの)で発表された。その後、両校応援部の関係者は、早慶野球戦での使用方法を協議した。その結果、「一、試合前に相手校のリーダーの指揮により、両校の学生全員で同時に斉唱する。二、伴奏は野球場のバックスクリーン前からリードするブラスバンド指揮者に合わせて同時に始める。」ことを決め、早速、六月一日(土)春季早慶戦第一回戦からこの方法によって実施したのである。そして、この歌は早慶戦名物のセレモニーとして定着し、両校の友情を深める歌として今日まで歌い継がれている。(早稲田大学応援部HPより)

若い血に燃ゆる現役諸君、 一人ひとりの力を信じ全力で チーム力を発揮してください!

昭和63年卒 岩田好造 園田直孝
木村充宏 鈴木慶子



第70回慶早戦の開催おめでとうございます。
現役部員の皆様
チーム一丸となって精一杯戦い、
楽しんでください。

昭和32年卒 吉田格磨

強敵だが、気迫で負けるな!!

昭和43年度卒業 山本次生 林幸一郎
松本綾子 木村幸子
西沖 晃

部の創立40周年、慶早戦30周年に
4年生だったメンバーからです。
がんばれ慶應!

昭和58年卒業生一同 (渡辺、鈴木、笹野、城戸、石井、青木)

現役諸君!
力を尽くして悪戦苦闘してほしい!
健闘を祈る!

昭和59年卒 卒業生一同

第70回慶早バドミントン定期戦の 開催おめでとうございます

平成2年卒 卒業生一同
加藤正裕、喜多和夫、高田哲也、井上雅博、
土屋雅人、清水政志、眞鍋(旧姓:岡安)智子

一球一球を大切にチーム一丸で 立ち向かっていってください!

平成18年卒業生一同

現役部員の皆様 チーム一丸、全身全霊で 勝利を目指して頑張ってください!

平成26年卒業生一同 (八木、阪本、大山、桐生、榎本、梶原、前川、坪井、平林)

チーム一丸となって全力で 頑張ってください

平成31年卒業生一同
高嶋道・野田龍・井本直孝・榎本勝行・高山智也・片山有香里・富岡有希奈

REACH BEYOND



欲しい強さを張れ。

打った瞬間に、自信のあるスマッシュがバージョンアップしたのがわかりました。※
(西本拳太・ジェイテクト)



ストリングには球持ちからの反発を求めていました。打ってよし、守ってよしのストリングです!※
(奥原希望・太陽ホールディングス)

バドミントンストリング

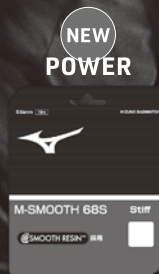
M-SMOOTH

シリーズ

ストリングに最も求められる耐久性を考慮しつつ、弾きやパワー、コントロールをどのように付加するかが開発の大きな課題だった。ミズノはその相反する性能を両立するために、新たなコーティングを独自に開発した。

コントロール性を持たせた【65H】の他に、高い弾きを目指した【65R】と、高強力繊維ベクトランを複合しパワーを高めた【68S】を新たにラインナップ。ライバルに勝つために、欲しい強さを張れ。

※個人の見解により、効果や感じ方は個人差があります。



西本拳太選手使用

奥原希望選手使用

NEW M-SMOOTH 65R
73JGA24001
¥1,430 (本体価格¥1,300)
ゲージ : 0.65mm

NEW M-SMOOTH 68S
73JGA25001
¥1,430 (本体価格¥1,300)
ゲージ : 0.68mm

M-SMOOTH 65H
73JGA93001
¥1,430 (本体価格¥1,300)
ゲージ : 0.65mm

[日本製]



MIZUNO BADMINTON

詳細はこちら

mizuno.jp 0120-320-799



**早慶戦の開催、誠におめでとうございます。
現役の皆さんのご健闘を祈念します。**

エース及川をはじめとする愉快的な2012年卒一同より
嘉村健士、及川拓人、桜井みどり、藤田理恵子、
西山夕美子、片山佳菜、山田早織

**今日も！早稲田！
いい波乗ってんねえ！！**

平成30年卒業生一同 松本・古田・田島・中西・松岡・三谷・松田

**現役生の皆さん、ベストを尽くし、
最高の早慶戦にしてください！**

2019年度卒業生一同

**現役生の皆さん、
早慶戦頑張ってください！**

2020年卒業生一同（渡辺、浅原、吉村、鈴木、田中、桃井、松本、中根、片桐）

祝 第70回 早慶バドミントン定期戦

現役の皆様

早慶戦はインカレやリーグとは
また違う、一生の思い出に残る
試合になると思います。

思い残すことない試合になるよう、
頑張ってください!

平成21年卒一同

(川口、木村、須藤、大芝、旧姓永野、旧姓関谷、旧姓佐々木、旧姓片岡)

第70回 早慶戦の開催おめでとうございます。
練習の成果を発揮し、勝利を目指して
頑張ってください。

昭和 43 年卒 西村正徳



運動と栄養に関するすべてを網羅！
カラースポーツ・運動
栄養学大事典
健康生活・医療に役立つ

[著] マッカードル 他
[監訳] 井川正治 / 中屋 豊
●B5判・492頁 ◆9350円

スポーツ・コーチングの第一人者による好著！
カラー版 スポーツ・
コーチング学
指導理念からフィジカルトレーニングまで

[著] マートン
[監訳] 大森俊夫 / 山田 茂
●B5判・376頁 ◆4290円

基本から臨床応用までを網羅！
カラー
運動生理学大事典
健康・スポーツ現場で役立つ理論と応用

[著] カッチ 他 [監訳] 田中喜代次 /
西平賀昭 / 征矢英昭 / 大森 肇
●B5判・648頁 ◆10780円

スプリント界待望の「理論と実践」の成果！
スプリント学
ハンドブック
すべてのスポーツパフォーマンスの基盤

[編集] 日本スプリント学会
●B5判・180頁 ◆3850円

世界時空の歴史大図鑑

◆宇宙の誕生、氷河時代、古代道跡、音楽
文学、絵画、彫刻、スポーツ、科学、戦争ほか
青柳正規 監修 ●3190円



パノラマワイドに見開く
イラスト！

SDGs ビジュアルブック シリーズ 好評既刊

地球の未来を考える
気温が1度上がると、
どうなるの？
—気候変動のしくみ—



文 シュライバー
絵 マリアン
監修 竹内 薫
訳 松永美穂
●2090円

好評
2刷！

地球の未来を考える
もし、水がなくなると
どうなるの？
—水の循環から
気候変動まで—



文 シュタインライン
絵 シャイアー
監修 竹内 薫
訳 那須田 淳
●2090円

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-4-6
☎ 03-3239-7671 fax 03-3239-7622

西村書店

祝 第70回早慶バドミントン定期戦



1983(S58)早大卒業同期一同

(後列左より) 蘭、佐藤(青木)、若松、堀井(守内)、藤本 (前列左より) 藤木、若月、轡田

祝
第70回早慶バドミントン定期戦
両校 選手諸君の健闘を祈ります

昭和46年卒 佐倉和明 武岡秀之進
昭和47年卒 今井茂満 昭和48年卒 松下高輝

祝 第70回早慶バドミントン定期戦

70回という歴史を胸に早慶お互いにベストを尽くして
素晴らしい試合になることを期待しています

1984年(S59)早大卒業生一同
木内・野村・仲・岸・横川・熊田・高橋(旧姓遠藤)

**現役部員の皆さま、日ごろの練習の
成果を発揮し、早慶戦での勝利を
目指して全力で頑張ってください!**

平成2年卒業生一同

祝 第70回早慶バドミントン定期戦
The best moment is
Yet To Come

平成3年卒一同 斎藤晶子、佐野(福澤)千素、野口(菅野)純世

祝
第70回早慶バドミントン定期戦
両校 選手諸君の健闘を祈ります

2004年卒業生一同（稲垣翔悟、二宮和敬、田辺理恵、高松弘樹）

第70回記念大会おめでとうございます。
いつまでも記憶に残るような熱戦を
繰り広げてください！

2005年卒業生一同（楨野、藤巻、川合、長戸、山田（橋本））

祝 第70回早慶バドミントン定期戦
現役の皆さんのご健闘を祈念します

2007年卒業生一同

（菅野、酒井、芳賀、長谷部、石谷、山口、小瀬、中野（清水）、岩崎）

祝
第70回早慶バドミントン定期戦
両校の健闘を祈ります

2011年卒業生一同

（上田 拓馬、佐々木 啓、笹木 里司、西澤 潤、山田 雄一、西本 卓矢、木村 唯菜、伊藤 小菜美、堀川 実穂）

**慶応義塾あつての早稲田
存分に胸を借りてください!**

昭和58卒 蘭 和真
日本経済大学健康スポーツ経営学科
教授 学科長 博士(医学)
バドミントン部長

**第70回
早慶バドミントン定期戦、
ご活躍を祈念しております。**

平成12年度卒業生一同

**学生生活を楽しんでください☆
フレフレ慶應!**

フレフレ早稲田!

2006年卒業生一同

**現役生の気迫溢れるプレーに
力をもらっています!
精一杯頑張ってください。**

2008年卒業生一同

**現役部員の皆様、
早慶戦チーム一丸となって
頑張ってください!**

平成25年卒業生一同
(村上、原田、岩崎、玉木、佐々木(土谷))

**現役部員の皆様、
早慶戦全力で楽しんで
ください!**

平成26年卒業生一同
(丸尾 亮太郎、嘉村 昌俊、土井 悠也、田中 開、
亀田 楓、関川 容子)

**第70回早慶戦の開催、
おめでとうございます。
現役部員の皆様、勝利を目指して
全力で頑張ってください!**

平成29年卒業生一同
井上・松岡・島田・我妻・金森

**現役部員の皆さま、
早慶戦の勝利を目指し全力で
頑張ってください!**

令和3年卒業生一同
(小野寺・川本・吾妻)

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

PROFILE

準備委員プロフィール

八木橋優希

慶應義塾大学
法学部法律学科4年
日比谷(東京)



佐原 穂香

早稲田大学
人間科学部人間
情報科学科4年
近畿大学附属
和歌山(和歌山)



第70回慶早バドミントン定期戦を開催するにあたり、慶早両校の関係者の皆様、ご支援ご協力して下さった皆様に心から御礼申し上げます。

偉大な先輩方の代から続く長く定期戦に携わることができることを光栄に感じております。両部の良き伝統として慶早戦がより良いものになっていくように、全力を尽くして参ります。

今年度で第70回を迎える早慶バドミントン定期戦の開催にあたり、両校関係者の方々、並びにご支援、ご協力頂いた皆様に心より御礼申し上げます。

そして、両部の先輩方が熱戦を繰り広げられてきましたこの伝統ある早慶戦に準備委員として支えることができること、大変誇りに思っております。同時に、大会の成功のため、精一杯努力させていただきます。

KEIO VS WASEDA

横浜家系ら〜めん

武道家

営業時間:11時~23時
ライス50円食べ放題

新宿区馬場下町62白馬ビル1F
☎03-3205-3245

HOLD FOR FLIGHT



NEW **ARC SABER 7**

[アーケセイバー7プロ] グレー/イエロー ¥27,500(税込) 日本製
www.yonex.co.jp  YONEXJPN  yonex_jp  @yonex_jp  YONEX JAPAN



far beyond ordinary